

厚生労働科学研究費補助金(食品の安全確保推進研究事業)

既存添加物の品質向上に資する研究

(20KA1008)

令和3年度研究分担報告書

既存添加物の成分規格に関する研究

～既存添加物の成分規格に関する調査研究(委託調査)～

業務受託者 背黒 勝也 一般社団法人日本食品添加物協会 専務理事

研究要旨 既存添加物 357 品目の成分規格については、なお、147 品目 (163 成分規格) が未設定の状況で残っている。

当協会は、既存添加物について食品添加物公定書への新規収載を目標に、これまで成分規格の策定を進めてきた。また、自主規格の策定及び見直しに関する検討を継続してきた。

しかしながら、成分規格が設定されていない既存添加物の 147 品目 (163 成分規格) については規格設定が困難な品目であるが、本年度は、食品添加物公定書に収載されていない品目について、既存添加物 102 成分規格について自主規格の作成を進め、「第 5 版既存添加物自主規格」に収載した (暫定規格のうち 2 成分規格は未収載)。公定書の成分規格又は成分規格案はないが自主規格がある 58 成分規格については、今後も着実な成分規格案の作成検討が必要である。一方、規格設定が困難な品目は 55 成分規格と考えられた。

流通実態については、第 5～7 回生産量統計調査の結果及び当協会技術委員会での調査により、流通情報が取得できた品目は 279 (成分規格としては 290) であった。

使用実態については、既存添加物原体の製品名と用途及び事業者について調査した結果、既存添加物原体の使用状況が確認できたのは 259 品目 (成分規格数としては 290) であった。

さらに、既既存添加物の安全性評価が完了していない品目のうちの安全性評価が未報告の品目及びこれまでに報告の無かった 2 品目に関して、海外評価機関等の安全性の評価報告を調べた結果、5 品目について情報が得られた。

これらの活動について、本研究報告書にまとめて報告する。

研究協力者

等々力博志 (一社)日本食品添加物協会

常務理事

京極泰久 (一社)日本食品添加物協会

参事

題がある品目) でまとめた。さらに、成分規格の制定状況、流通の状況について調査した結果を付記した。

(2) 流通実態

流通実態については、第 5～7 回生産量統計調査 (平成 23 年、平成 26 年及び平成 29 年度対象) の結果及び当協会技術委員会に流通の報告のあった品目について、成分規格 (公定規格、公定規格案または自主規格) の制定状況とともにまとめた。

(3) 使用実態

既存添加物原体について、成分規格の制定状況、流通の状況とともにまとめた。

(4) 安全性評価の状況調査

安全性評価が完了していない品目 (H8 年に「基原、製法、本質からみて、現段階において安全性の検討を早急に行う必要はない」と判断された品目 (消除された「骨炭色素」及び「フェリチン」を除いた 107 品目) のう

A. 研究方法

(1) 既存添加物の成分規格の整備と流通の状況

第 9 版食品添加物公定書および追補 1 への未収載品目について、2021 年 12 月時点での当協会内の検討状況を 8 項目 (①第 10 版成分規格案を作成済の規格、②第 10 版成分規格案を第 5 版自主規格として作成した規格、③第 5 版自主規格を作成した規格、④第 4 版自主規格で作成していた規格、⑤成分規格案の作成における参考事項、⑥第三者検証を実施した年度及び項目、⑦自社検証を実施した年度及び項目、⑧成分規格の制定において課

ちの安全性評価が未報告の品目及びこれまでに報告の無かった2品目（「グレープフルーツ種子抽出物」及び「ミルラ」）について、海外評価機関等における安全性評価の状況を調査した。

調査においては、厚生労働省ホームページ既存添加物リストの英名を以下の各サイトに入力した。ヒットしない場合は、別名を調べ、別名（英語）を以下の各サイトに入力した。別名でもヒットしない場合は表3-1に“-”と記入した。

E F S A :

<https://www.efsa.europa.eu/en/publications>

J E C F A :

<http://www.fao.org/food-safety/resources/publications/en/>

F D A :

<https://www.cfsanappsexternal.fda.gov/scripts/fdcc/?set=GRASNotices>

F S A N Z A :

<https://www.foodstandards.gov.au/publications/Pages/default.aspx>

(5) 第10版食品添加物公定書成分規格案を検討した品目

1) 作成・検討中の品目

7品目の作成状況について、5項目（①担当部会、②コード番号、③既存添加物番号、④用途、⑤品目名でまとめた。

2) 第10版食品添加物公定書成分規格案に位置付けて第5版自主規格を作成した品目

7品目の作成状況について、5項目（①担当部会、②コード番号、③既存添加物番号、④用途、⑤品目名でまとめた。

(6) 調査研究者

(1)～(5)の検討・調査は当協会の自主規格専門委員会、規格専門委員会と部会担当のメンバー及び安全性委員長で実施した。

B. 研究結果

(1) 既存添加物の成分規格の整備と流通の状況

2021年12月時点での弊会内の検討状況について、まとめた結果を表1（その1～8）に記した。

検討状況を分類した8項目について成分規格数を以下に示した。調査においては、「アウレオバシジウム培養液（液体品）」及び「アウレオバシジウム培養液（粉末品）」、「オゾン」、「オゾン水」をそれぞれ1つの成分規格として取り扱った。また、小分類のある規格については、「カラギナン」、「ユーケマ藻末」、「ルチン（抽出物）」、「アズキ全草抽出物」、「ソバ全草抽出物」、「シェラック」、「くん液」、「木酢液」、「リキッドスモーク」、「焼成カルシウム」、「うに殻焼成カルシウム」、「造礁サンゴ焼成カルシウム」、「タンニン（抽出物）」、「柿タンニン」、「ミモザタンニン」、「未焼成カルシウム」、「貝殻未焼成カルシウム」、「骨未焼成カルシウム」、「真珠層未焼成カルシウム」、「卵殻未焼成カルシウム」をそれぞれ1つの成分規格として取り扱った。これにより、本研究の対象である未設定の成分規格は163成分規格（147品目）となった。

その成分規格の内容（分類）を以下に記す。

- ①第10版成分規格案を作成済： 58
- ②第10版成分規格案を第5版自主規格として作成： 11
- ③第5版自主規格を作成： 122
（内訳－既存添加物：102（暫定規格：8，第4版から削除した暫定規格：4），一般飲食物添加物：20）
- ④第4版自主規格で作成していた規格： 79
（暫定規格：4）
- ⑤成分規格案の作成における参考事項： 52
- ⑥第3者検証を実施した年度及び項目： 65
- ⑦自社検証を実施した年度及び項目： 27
- ⑧営業許可、食品衛生管理者の設置において問題あり：19
また、公定規格案（検討会で審議済みの規格案）及び自主規格の作成状況の観点で分類すると、成分規格数は、
 - ii：公定規格案があるが自主規格はない：6
 - iii：公定規格案があり自主規格もある：44
 - iv：公定規格・公定規格案はないが自主規格がある：58
 - v：規格がない：55であった。

今年度は、第9版食品添加物公定書に収載されていない品目のうち、既存添加物102成分規

格について自主規格の作成を進め、「第5版既存添加物自主規格」に収載した（暫定規格のうち2成分規格は未収載）. iii: 公定の成分規格又は成分規格案はないが自主規格がある 58 成分規格については、今後も着実な成分規格案の作成検討が必要である。

また、流通状況の観点で分類した場合、成分規格が未設定の163成分規格のうち、生産量流通調査3回で報告がある、または技術委員会の調査により流通情報の取得できた成分規格数（A）は89、生産量流通調査3回で報告がなく、技術委員会の調査でも流通情報が取得できなかった成分規格数（B）は74であった。

それらのうち、大分類であり流通実態は確認できないが小分類の品目に流通実態のある成分規格数は6、規格がなく流通の報告がない成分規格数は39であった。

(2) 流通実態

既存添加物357品目（成分規格数は402）、の流通状況について、第5～7回生産量統計調査結果及び今回の調査で当協会技術委員会に報告のあった品目を規格の制定状況とともに、表2（その1～13）にまとめた。

流通状況について、今回の調査により流通情報が取得できた成分規格数（A）は296（品目数としては279）であった。その内訳は生産量統計調査3回により確認できた成分規格数が269、技術委員会の調査により確認した成分規格数が21、小分類において流通が確認できた大分類の規格は5であった。

一方、生産量流通調査3回で報告がなく、技術委員会の調査でも流通情報が取得できなかった成分規格数（B）は87（品目数としては78）、流通状況が把握できていない小分類の成分規格数は19であった。

それら402成分規格における規格の制定状況は、いずれも成分規格数としての集計となるが、

i: 公定規格がある: 239

ii: 公定規格案があるが自主規格はない: 6

iii: 公定規格案があり自主規格もある: 44

iv: 公定規格、公定規格案はないが自主規格がある: 58

v: 規格がない: 55

であった。

なお、それらのうち大分類であり規格がないが、小分類の品目に公定規格、公定規格案または自主規格がある成分規格数は6であった。

(3) 使用実態

既存添加物原体の製品名、用途又は事業者が確認できた品目（成分規格）について、成分規格の制定状況、流通の状況とともに表2（その1～13）に記した。

既存添加物原体の使用状況が確認できたのは259品目（成分規格数としては290）であった。

(4) 安全性評価の状況調査

既存添加物の安全性評価が完了していない品目（H8年に「基原、製法、本質からみて、現段階において安全性の検討を早急に行う必要はない」と判断された品目）のうちの安全性評価が未報告の品目及びこれまでに報告の無かった2品目に関して、海外評価機関等の安全性の評価報告を調べた結果を表3-1（その1～11）に、安全性の評価報告の収載先リンクを表3-2（その1～3）に記した。安全性評価報告のあったものは、「アスコルビン酸オキシダーゼ」、「L-アラビノース」、「酵素処理ヘスペリジン」、「植物性ステロール」、「微小繊維状セルロース（微結晶セルロースとして）」の5品目であった。

(5) 第10版食品添加物公定書成分規格案を検討した品目

今後の検討会に提出するために8品目の成分規格案の検討を行った。

1) 作成・検討中の規格

1規格（「貝殻未焼成カルシウム」）について作成検討を行った。現在の状況については表4-1にまとめた。

2) 第10版食品添加物公定書成分規格案に位置付けて第5版自主規格を作成した規格該当する規格は7となった。作成状況および課題（第3者検証における課題など）への対応については表4-2にまとめた。

(6) 調査研究者

既存添加物の成分規格案の検討、実態調査を行った自主規格専門委員会、規格専門委員会と

部会担当, 及び既存添加物の安全性を調査したメンバーを表5に記した.

C. 考察

今年度までの検討を振り返ると, 成分規格が設定(告示)されていない既存添加物は163成分規格(品目としては147)が存在している. それらの内, 公定規格案あるいは自主規格のあるものは108成分規格である. 一方, 公定規格案及び自主規格はないものは55成分規格であり, それらは規格設定が困難な品目と言える.

規格設定が困難な品目については, 流通情報の把握, 添加物としての品質・有効性の明確化, 有効成分の明確化などが課題であり, 成分規格案の作成作業に伴う負担もかなり大きいため, この状況の改善をはかることを目的とした思

い切った対策を講じる必要があると考えられる.

また, 自主規格の食品添加物公定書成分規格への収載を促進するためには, 成分規格設定による事業者のメリットの明確化, 基原設定ルールの改善, 試験法の設定に関するさらなる支援などが必要と考えられる.

D. 謝辞

本年度の調査研究に際して, 国立医薬品食品衛生研究所食品添加物部の佐藤部長, 杉本第二室長をはじめとする諸先生方に多大なるご指導をいただいた. 心より感謝申し上げる次第である.

表1 既存添加物の成分規格の整備と流通の状況 その1

部会	用途分類	既存添加物番号	コード番号	規格名称	成分規格の整備状況 (○：対応済, ●：規格案作成済・課題あり, △：検討・対応中, ▲：規格案再検討, 暫：暫定規格, 除：削除した暫定規格)						課題の分類*1	規格の制定状況*2	流通の状況*3	規格及び流通の報告が無い品目*6		
					第10版成分規格案の作成	自主規格		参考事項	検証項目							
						作成済	第5版	第4版	第3者	自社						
1	甘味料	165	E00181	ステビア末							食品流通			5	B	○
1	甘味料	264	E00284	ブラジルカンゾウ抽出物			暫	○						4	B	—
2	着色料	24	E00024	アルミニウム			暫	○						4	B	—
2	着色料	46	E00048	オレンジ色素			暫	○						4	B	—
2	着色料/製造用剤	87	E00093	金			●	○		H28 全項目		H29 全項目	②	3	A	—
2	着色料/製造用剤	88	E00094	銀			●	○		H28 全項目		H29 全項目	②	3	A	—
2	着色料	113	E00120	クロロフイリン						規格情報無				5	A	—
2	着色料	154	E00165	シタン色素			○	○				H29 全項目		3	B	—
2	着色料	160	E00177	植物炭末色素			○	○				H29 全項目		3	A	—
2	着色料	253	E00272	ファファイア色素			▲	○		規格案見直し		H29.30 全項目		3	A	—
2	着色料	276	E00295	ペカンナッツ色素				暫	○					4	B	—
2	着色料	317	E00342	ムラサキヤマモイモ色素				○	○					4	A	—
2	着色料	354	E00382	ログウツド色素						規格情報無				5	B	○
3	保存料	73	E00078	カワラヨモギ抽出物			○	○				H29 全項目	H31 全項目	3	A	—
3	製造用剤/日持	111	E00117	グレープフルーツ種子抽出物						合成抗菌剤				5	A	—
3	製造用剤/日持	157	E00168	シヨウガ抽出物						規格情報無				5	A	—
3	製造用剤/日持	170	E00186	セイヨウワサビ抽出物			○	○				H28 全項目, R2		3	A	—
3	製造用剤/日持	211	E00230	トウガラシ水性抽出物			○	○				H30 全項目	H31 全項目	3	A	—
3	製造用剤/日持	262	E00282	ブドウ果皮抽出物				○	○					4	A	—
3	製造用剤/日持	322	E00347	モウソウウチク乾留物			▲	○	○	規格案再検討		H31 全項目		4	A	—
3	製造用剤/日持	323	E00348	モウソウウチク抽出物			△	○	○	規格案再検討				4	A	—

表1 既存添加物の成分規格の整備と流通の状況 その2

部会	用途分類	既存添加物番号	コード番号	規格名称	成分規格の整備状況						課題の分類*1	規格の制定状況*2	流通の状況*3	規格及び流通の報告が無い品目*6	
					第10版成分規格案の作成		自主規格		参考事項	検証項目					
					作成済	第5版自主規格として作成	第5版	第4版		第三者					自社
4	増粘安定剤	1	E00001	アウレオバシジウム培養液 (液体品)			○	○		H31 全項目		4	A	—	
4	増粘安定剤	1	E00001	アウレオバシジウム培養液 (粉末品)						H31 全項目		5	A	—	
4	増粘安定剤	4	E00004	アグロバクテリウムスクリ ノグリカン	○		○	○		H31 全項目		3	A	—	
4	増粘安定剤	13	E00013	アマシードガム			○	○		H31 全項目		4	A	—	
4	増粘安定剤	19	E00019	アラビノガラクトタン			○	○		H31 全項目		4	A	—	
4	増粘安定剤/ ガムベース	39	E00040	エレミ樹脂	○		○	○		H30 全項目	H29 全項目	3	A	—	
4	増粘安定剤	52	E00054	カシアガム			○	○		H30 全項目		4	A	—	
4	増粘安定剤	60	E00062	カラギナン								5	◇	☆	
4	増粘安定剤	60	E00065	ユークケマ薬末					規格情報無			5	B	○	
4	増粘安定剤	81	E00086	キチン			○	○		H30 全項目		4	A	—	
4	増粘安定剤/ 製造用剤	83	E00088	キトサン			○	○		H30 全項目		4	A	—	
4	増粘安定剤	90	E00096	グァーガム酵素分解物	○		○	○		H30 全項目	H31 全項目	3	A	—	
4	増粘安定剤	102	E00108	グルコサミン	○		○	○		H27 全項目		3	A	—	
4	増粘安定剤/ 製造用剤	141	E00149	サブクヨモギシードガム	○		○	○		H30 全項目	H29 全項目	3	A	—	
4	増粘安定剤	224	E00243	トロロアオイ			○	○		H30 全項目		4	A	—	
4	増粘安定剤	252	E00271	フアーセララン			○	○		H30 全項目		4	A	—	
4	増粘安定剤	329	E00354	モモ樹脂			○	○		H30 全項目		4	A	—	

表1 既存添加物の成分規格の整備と流通の状況 その3

部会	用途分類	既存添加物番号	コード番号	規格名称	成分規格の整備状況						課題の分類*1	規格の制定状況*2	流通の状況*3	規格及び流通の報告が無い品目*6	
					第10版成分規格案の作成		自主規格		参考事項	検証項目					
					作成済	第5版自主規格として作成	第5版	第4版		第三者					自社
5	酸化防止剤	57	E00059	カテキン	▲	○	○	○	規格案再検討	H29 全項目	H29 全項目	4	A	—	
5	酸化防止剤/日持	75	E00080	カンゾウ油性抽出物	○	○	○	○		H30 全項目	H29 全項目	3	A	—	
5	酸化防止剤	91	E00097	グアヤク脂		○						4	B	—	
5	酸化防止剤	93	E00099	クエルセチン	○	○	○	○		H30 全項目	H31 全項目	3	A	—	
5	酸化防止剤/日持	112	E00119	クローブ抽出物		暫	○					4	B	—	
5	酸化防止剤	126	E00134	酵素分解リンゴ抽出物					規格情報無			5	B	○	
5	酸化防止剤	132	E00140	ゴマ油不けん化物		○	○	○				4	A	—	
5	酸化防止剤	137	E00145	コメスカ酵素分解物					規格情報無			5	B	○	
5	酸化防止剤	169	E00185	精油除去ウイキョウ抽出物	○				規格情報無			2	A	—	
5	酸化防止剤	173	E00189	セージ抽出物					規格情報無			5	B	○	
5	酸化防止剤	191	E00207	単糖・アミノ酸複合物		○						4	A	—	
5	酸化防止剤	197	E00216	チャ抽出物	○		○	○			H31 全項目	3	A	—	
5	酸化防止剤	227	E00246	生コーヒー豆抽出物	○		○	○		H31 全項目		3	A	—	
5	酸化防止剤	250	E00269	ヒマワリ種子抽出物	○		○	○		H28 全項目	H29, 30 全項目	3	A	—	
5	酸化防止剤	270	E00290	プロポリス抽出物					規格情報無			5	A	—	
5	酸化防止剤	299	E00319	没食子酸	○		○	○		H28 全項目	H30 全項目	3	A	—	
5	酸化防止剤	321	E00346	メロイカ精油					規格情報無			5	B	○	
5	酸化防止剤	348	E00372	ルチン(抽出物)								5	◇	☆	
5	酸化防止剤	348	E00374	アズキ全草抽出物					規格情報無			5	B	○	
5	酸化防止剤	348	E00375	ソバ全草抽出物					規格情報無			5	B	○	
5	酸化防止剤	357	E00385	ローズマリー抽出物	○		○	○		H31 全項目		3	A	—	

表1 既存添加物の成分規格の整備と流通の状況 その4

部会	用途分類	既存添加物番号	コード番号	規格名称	成分規格の整備状況 (○：対応済, ●：規格案作成済・課題あり, △：検討・対応中, ▲：規格案再検討, 暫：暫定規格, 除：削除した暫定規格)						課題の分類*1	規格の制定状況*2	流通の状況*3	規格及び流通の報告が無い品目*6
					第10版成分規格案の作成	自主規格		参考事項	検証項目					
					作成済	第5版自主規格として作成	第5版		第4版		第三者	自社		
6	ガム/光沢	35	E00036	ウルシロウ	○		○	○		H30 全項目	H31 (酸化, 融点)	3	A	—
6	ガム・ス	41	E00042	オゾゲライト			暫	○				4	B	—
6	ガム・ス	92	E00098	グアヤク樹脂			○					4	B	—
6	ガム・ス	97	E00103	グッタハンカン			○	○				4	B	—
6	ガム・ス	98	E00104	グッタペルカ			○	○				4	B	—
6	ガム・ス	134	E00142	ゴム	△		○	○		H31 全項目		4	A	—
6	ガム・ス	135	E00143	ゴム分解樹脂								5	B	○
6	ガム/光沢	138	E00146	コメスカロウ	○		○	○		H29 全項目		3	A	—
6	ガム/光沢	140	E00148	サトウキビロウ	○		○	○		H30 全項目		3	A	—
6	ガム/光沢	146	E00155	シェラック								5	◇	—
6	ガム/光沢	147	E00158	シェラックロウ	○		○	○		H31 全項目		3	A	—
6	ガム・ス	149	E00160	ジェルトン	○		○	○	案見直し	H31 全項目	H29 全項目	3	A	—
6	ガム・ス	180	E00196	ソルバ			除	暫	規格削除			5	B	○
6	ガム・ス	181	E00197	ソルペンハ			除	暫	規格削除			5	B	○
6	ガム・ス	194	E00213	チクル	○		○	○		H31 全項目	H29 全項目	3	B	—
6	ガム・ス	198	E00217	チルテ								5	B	○
6	ガム・ス	200	E00219	ツヌー					規格情報無			5	B	○
6	ガム・ス	203	E00222	低分子ゴム			除	暫	規格削除			5	B	○
6	ガム・ス	230	E00249	ニガーグッタ					規格情報無			5	B	○
6	ガム・ス	275	E00294	粉末モミガラ					規格情報無			5	A	—
6	ガム・ス	288	E00308	ペネズエラチクル					規格情報無			5	B	○
6	ガム・ス	300	E00320	ホホバロウ			○	○		R2 全項目		4	B	—
6	ガム・ス	305	E00325	マスチック			暫	○		H31 全項目		4	B	—
6	ガム・ス	306	E00326	マッサラントパバコロレート					規格情報無			5	B	○

表1 既存添加物の成分規格の整備と流通の状況 その5

部会	用途分類	既存 添加物 番号	コード 番号	規格名称	成分規格の整備状況						課題の分類 *1	規格の制定状況 *2	流通の状況 *3	規格及び流通の報告が無い品目 *6
					第10版成分規格案の作成		参考事項	自主規格		検証項目				
					作成済	第5版自主規格として作成		第5版	第4版					
6	ガムベース	307	E00327	マッサランドバパラタ			規格削除				5	B	○	
6	ガムベース	314	E00339	ミルラ	○				H31 全項目	H29 全項目	3	B	—	
6	ガム/光沢	326	E00351	モクロウ	○				H30 全項目		3	A	—	
6	ガムベース	351	E00378	レッチュエデバカ			規格情報無				5	B	○	
6	ガムベース	355	E00383	ロシゲインハ			規格情報無				5	B	○	
6	ガムベース	356	E00384	ロシン	○				H30 全項目	H29 全項目	3	A	—	
9	調味料	40	E00041	塩水湖水低塩化ナトリウム液	○				H29 全項目	H29 全項目	3	A	—	
9	苦味料等	84	E00089	キナ抽出物			規格情報無				5	B	○	
9	苦味料等	85	E00090	キハダ抽出物			規格情報無				5	B	○	
9	苦味料等	117	E00126	ゲンチアナ抽出物	○				H29 全項目	H29・30 全項目	3	A	—	
9	苦味料等	121	E00130	酵素処理ナリンジン	△	○			R2 全項目 (基原はグループ ーフルーツ のみ)	R2 全項目 (基原はグループフルーツのみ)	4	A	—	
9	苦味料等	156	E00167	ジャマイカカカシニア抽出物	○				H28 全項目	H28 全項目	3	A	—	
9	調味料	177	E00193	粗製海水塩化カリウム	○				R2 全項目		3	A	—	
9	苦味料等	204	E00223	テオブロミン			規格情報無				5	B	○	
9	苦味料等	231	E00250	ニガヨモギ抽出物			暫	○			4	B	—	
9	苦味料等	350	E00377	レイシ抽出物	○				H30 全項目		3	A	—	
10	乳化剤	124	E00386	酵素処理レシチン	○				H26 全項目		3	B	—	
10	乳化剤	167	E00183	スフィンゴ脂質	○						4	B	—	
10	乳化剤	182	E00198	ダイズサポニン							4	A	—	
10	乳化剤	190	E00206	胆汁末							4	B	—	

表1 既存添加物の成分規格の整備と流通の状況 その6

部会	用途分類	既存添加物番号	コード番号	規格名称	成分規格の整備状況 (○：対応済, ●：規格案作成済・課題あり, △：検討・対応中, ▲：規格案再検討, 暫：暫定規格, 除：削除した暫定規格)						課題の分類*1	規格の制定状況*2	流通の状況*3	規格及び流通の報告が無い品目*6	
					第10版成分規格案の作成		参考事項	自主規格		検証項目					
					作成済	第5版自主規格として作成		第5版	第4版	第三者					自社
13	製造用剤	9	E00009	アスペルギルスステレース糖たん白質	○	○		○		H31 全項目		A	—		
13	製造用剤	29	E00030	イナワラ灰抽出物					規格情報無			B	○		
13	製造用剤	42	E00043	オゾン水		○					①	B	—		
13	製造用剤	42	E00043	オゾン		○					①	B	—		
13	製造用剤	43	E00044	オリゴガラクチュロン酸					規格情報無			B	○		
13	製造用剤	45	E00047	オレガノ抽出物					規格情報無			A	—		
13	製造用剤	47	E00049	海藻灰抽出物		○						A	—		
13	製造用剤	51	E00053	花こう斑岩		○		○			②	B	—		
13	製造用剤	99	E00105	クリストバル石					規格情報無			B	○		
13	製造用剤	115	E00122	くん液	○	○		○		H31 全項目		A	—		
13	製造用剤	115	E00123	木酢液	○							B	—		
13	製造用剤	115	E00124	リキッドスモーク	○							B	—		
13	製造用剤	118	E00127	高級脂肪酸								A	—		
13	製造用剤	133	E00141	ゴマ柄灰抽出物								B	○		
13	製造用剤	144	E00152	酸素				○			②	A	—		
13	製造用剤	150	E00161D	分岐シクロデキストリン	○			○		R2 全項目		A	—		
13	製造用剤	153	E00164	シン抽出物				○				A	—		
13	製造用剤	158	E00169	焼成カルシウム								A	☆		
13	製造用剤/強化剤	158	E00170	うに殻焼成カルシウム	○				規格情報無	H27 全項目		A	—		
13	製造用剤/強化剤	158	E00173	造礁サンゴ焼成カルシウム	○				規格情報無	H27 全項目		A	—		
13	製造用剤/強化剤	158	E00174	乳清焼成カルシウム	○			○		H27 全項目	H25, 26, 27 全項目	A	—		

表1 既存添加物の成分規格の整備と流通の状況 その7

部会	用途分類	既存 添加 物 番号	コード 番号	規格名称	成分規格の整備状況 (○：対応済, ●：規格案作成済・課題あり, △：検討・対応中, ▲：規格案再検討, 暫：暫定規格, 除：削除した暫定規格)						課題 の 分類 *1	規格 の 制定 状況 *2	流通 の 状況 *3	規格及 び流通 の報告 が無い 品目 *6
					第10版成分規格 案の作成	自主規格	参考事項	検証項目						
					作成済	第5版自 主規格と して作成	第5版 第4版				5	A	—	
13	製造用剤	163	E00179	水素					規格情報無		5	A	—	
13	製造用剤	171	E00187	ゼイン				R2全項目	規格情報無		5	A	—	
13	製造用剤	172	E00188	ゼオライト					規格情報無		5	B	○	
13	製造用剤	174	E00190	セピオライト					規格情報無		5	B	○	
13	製造用剤	179	E00195	ソバ柄灰抽出物					規格情報無		5	B	○	
13	製造用剤	193	E00209	タンニン(抽出物)							5	◇	☆	
13	製造用剤	193	E00210	柿タンニン		○	○			②	4	A	—	
13	製造用剤	193	E00212	ミモザタンニン		○	○				4	B	—	
13	製造用剤	195	E00214	窒素		○	○			②	4	A	—	
13	製造用剤	196	E00215	チャ乾留物		○	○				4	A	—	
13	製造用剤/強化剤	207	E00226	鉄		○	○			②	4	B	—	
13	製造用剤	209	E00228	銅					規格情報無	■	5	B	○	
13	製造用剤	222	E00241	トレハロース	○	○	○	H27全項目			3	A	—	
13	製造用剤	226	E00245	ナフサ							5	B	○	
13	製造用剤	232	E00251	ニッケル		○	○				4	A	—	
13	製造用剤	234	E00253	ばい蕪コメヌカ抽出物	▲		○		規格案 再検討		4	B	—	
13	製造用剤	235	E00254	ばい蕪ダイズ抽出物	▲		○		規格案 再検討		4	B	—	
13	製造用剤	237	E00256	白金					規格情報無		5	B	○	
13	製造用剤	241	E00260	パラジウム							5	B	○	
13	製造用剤	244	E00263	ヒアロン酸	○	○	○	H28全項目			3	A	—	
13	製造用剤	251	E00270	ひる石					規格情報無		5	B	○	
13	製造用剤	257	E00276	フィチン(抽出物)	○	○	○	H30全項目			3	A	—	

表1 既存添加物の成分規格の整備と流通の状況 その8

部会	用途分類	既存添加物番号	コード番号	規格名称	成分規格の整備状況						課題の分類*1	規格の制定状況*2	流通の状況*3	規格及び流通の報告が無い品目*6		
					第10版成分規格案の作成		参考事項	自主規格		検証項目						
					作成済	第5版自主規格と主規格として作成		第5版	第4版	第三者					自社	
13	製造用剤	260	E00280	ブタン		○						②	4	B	—	
13	製造用剤	269	E00289	プロパン		○						②	4	B	—	
13	製造用剤	290	E00310	ヘプタン	●	○			H26 全項目			②	3	A	—	
13	製造用剤	295	E00315	ヘリウム		○						②	4	B	—	
13	製造用剤	311	E00331	未焼成カルシウム		○							5	◇	A	—
13	製造用剤/強化剤	311	E00332	貝殻未焼成カルシウム	○	○			H27 全項目				4	A	—	
13	製造用剤/強化剤	311	E00333	骨未焼成カルシウム					規格情報無				5	B	○	
13	製造用剤/強化剤	311	E00335	真珠層未焼成カルシウム									5	B	○	
13	製造用剤/強化剤	311	E00336	卵殻未焼成カルシウム		○							4	A	—	
13	製造用剤	320	E00345	メバロン酸	○	○			H28 全項目				3	B	—	
13	製造用剤	324	E00349	木材チップ		○			規格情報無			③	4	B	—	
13	製造用剤	325	E00350	木炭		○						②	4	A	—	
13	製造用剤	327	E00352	木灰		○						③	4	B	—	
13	製造用剤	328	E00353	木灰抽出物		○						③	4	B	—	
13	製造用剤	346	E00370	リンターセルローズ					規格情報無				5	B	○	
13	製造用剤	349	E00376	ルテニウム		○							4	A	—	
14	香辛料抽出物	119	E00128	香辛料抽出物	○								2	A	—	
				成分規格数：163	58	11	102	79	52	65	27	19			39	

表中の記号について

*1 課題の分類

- ①：営業許可問題（食品衛生法第13条第1項の規定により規格が定められた時には自家消費分等について営業許可の問題がある。）（成分規格数：2）
- ②：食品衛生管理者問題（食品衛生法第13条第1項の規定により規格が定められた時には食品衛生管理者設置の問題がある。）（成分規格：12）
- ③：管理者営業許可両問題：（食品衛生法第13条第1項の規定により規格が定められた時には、食品衛生管理者設置の問題及び、自家消費分等について営業許可の問題がある。）（成分規格数：3）

■：上記いずれかの課題があると見込まれるもの（成分規格数：2）

*2 規格の制定状況

- 1：公定規格がある品目（成分規格）
- 2：公定規格案があるが，自主規格はない品目（成分規格）：6
- 3：公定規格案があり，自主規格もある品目（成分規格）：44
- 4：公定規格，公定規格案はないが，自主規格がある品目（成分規格）：58
- 5：規格がない品目（成分規格）：55
- ◇：大分類であり規格がないが，小分類の品目に公定規格，公定規格案または自主規格がある品目：6

*3 流通の状況

- A：生産量流通調査3回で報告がある，または技術委員会の調査により流通情報の取得できた品目（成分規格）：89
- ☆：Aのうち大分類であり流通実態は確認できないが，小分類の品目に流通実態のある品目（成分規格）：6
- B：生産量流通調査3回で報告がなく，技術委員会の調査でも流通情報が取得できなかった品目（成分規格）：74

- *6 規格がなく，流通の報告がない品目：39

表2 既存添加物の流通実態及び使用実態の調査結果 その1

部会	用途分類	既存添加物番号	コード番号		品目名称	規格名称	規格の 制定 状況 *2	確認 品目		流通 の 状況 *3	規格がなく、 流通の報告 がない 品目 *6	添加物原 体の使用実 態が確認で きた規格 *7
			全体	既存				統計 調査 *4	委員 会 *5			
1	甘味料	20	FA004800	E00020	Ｌ-アラビノース		1	○		A	—	○
1	甘味料	74	FA015600	E00079	カンゾウ抽出物	カンゾウ抽出物(粗製物)	1	○		A	—	○
1	甘味料	74	FA015700	E00079B	カンゾウ抽出物	カンゾウ抽出物(精製物)	1					○
1	甘味料	79	FA016600	E00084	D-キシロース		1	○		A	—	○
1	甘味料	106	FA019400	E00112	α-グルコシルトランスフェラーゼ処理ステビア	α-グルコシルトランスフェラーゼ処理ステビア	1	○		A	—	○
1	甘味料	106	FA019500	E00112B	α-グルコシルトランスフェラーゼ処理ステビア	α-グルコシルトランスフェラーゼ処理ステビア配糖体	1					○
1	甘味料	125	FA023000	E00133	酵素分解カンゾウ		1			B	—	○
1	甘味料	164	FA035200	E00180	ステビア抽出物	ステビア抽出物	1	○		A	—	○
1	甘味料	164	FA035300	E00180B	ステビア抽出物	ステビアオール配糖体	1				—	○
1	甘味料	165		E00181	ステビア末		5			B	○	
1	甘味料	183	FA036500	E00199	タウマチン		1	○		A	—	○
1	甘味料	264		E00284	ブラジルカンゾウ抽出物		4			B	—	
1	甘味料	332	FA062200	E00357	ラカンカ抽出物		1	○		A	—	○
1	甘味料	338	FA063300	E00363	Ｌ-ラムノース		1	○		A	—	○
1	甘味料	344	FA064400	E00368	D-リボース		1	○		A	—	
2	着色料	12	FA003400	E00012	アナト一色素	アナト一色素(ノルビキシン)	1	○		A	—	○
2	着色料	12	FA003500	E00012B	アナト一色素	アナト一色素(ビキシン)	1				—	○
2	着色料	24		E00024	アルミニウム		4			B	—	
2	着色料	34	FA008900	E00035	ウコン色素		1	○		A	—	○
2	着色料	46		E00048	オレンジ色素		4			B	—	
2	着色料	49	FA012600	E00051	カカオ色素		1	○		A	—	○
2	着色料	50	FA012650	E00052	カキ色素		1	○		A	—	○
2	着色料	64	FA014000	E00069	カラメルⅠ		1	○		A	—	○
2	着色料	65	FA014100	E00070	カラメルⅡ		1	○		A	—	○
2	着色料	66	FA014200	E00071	カラメルⅢ		1	○		A	—	○
2	着色料	67	FA014300	E00072	カラメルⅣ		1	○		A	—	○
2	着色料	71	FA015100	E00076	カロブ色素		1	○		A	—	○
2	着色料/ 製造用剤	87		E00093	金		3	○		A	—	○
2	着色料/ 製造用剤	88		E00094	銀		3	○		A	—	○
2	着色料	94	FA018100	E00100	クチナシ青色素		1	○		A	—	○
2	着色料	95	FA018200	E00101	クチナシ赤色素		1	○		A	—	○
2	着色料	96	FA018300	E00102	クチナシ黄色素		1	○		A	—	○
2	着色料	113		E00120	クロロフィリン		5	○		A	—	
2	着色料	114	FA021500	E00121	クロロフィル		1	○		A	—	○
2	着色料	129	FA023400	E00136	コウリヤン色素		1	○		A	—	○
2	着色料	130	FA023500	E00137	コチニール色素		1	○		A	—	○
2	着色料	154		E00165	シタン色素		3			B	—	
2	着色料	160		E00177	植物炭末色素		3	○		A	—	○
2	着色料	166	FA035400	E00182	スピルリナ色素		1	○		A	—	○
2	着色料	185	FA036700	E00201	タマネギ色素		1	○		A	—	○
2	着色料	186	FA036800	E00202	タマリンド色素		1	○		A	—	○

表2 既存添加物の流通実態及び使用実態の調査結果 その2

部会	用途分類	既存添加物番号	コード番号		品目名称	規格名称	規格の制定状況*2		確認品目		流通の状況*3	規格がなく、流通の報告がない品目*6	添加物原体の使用実態が確認できた規格*7
			全体	既存			統計調査*4	委員会*5					
2	着色料	208	FA040100	E00227	デュナリエラカロテン		1		○		A	—	○
2	着色料	210	FA040400	E00229	トウガラシ色素		1		○		A	—	○
2	着色料	217	FA041500	E00236	トマト色素		1		○		A	—	○
2	着色料	233	FA044300	E00252	ニンジンカロテン		1		○		A	—	○
2	着色料	239	FA044900	E00258	パーム油カロテン		1		○		A	—	○
2	着色料	248	FA047100	E00267	ビートレッド		1		○		A	—	○
2	着色料	253		E00272	ファフィア色素		3		○		A	—	○
2	着色料	261	FA051600	E00281	ブドウ果皮色素		1		○		A	—	○
2	着色料	276		E00295	ペカンナッツ色素		4				B	—	○
2	着色料	284	FA055100	E00304	ベニコウジ黄色素		1		○		A	—	○
2	着色料	285	FA055200	E00305	ベニコウジ色素		1		○		A	—	○
2	着色料	286	FA055300	E00306	ベニバナ赤色素		1		○		A	—	○
2	着色料	287	FA055400	E00307	ベニバナ黄色素		1		○		A	—	○
2	着色料	292	FA055800	E00312	ヘマトコッカス藻色素		1		○		A	—	○
2	着色料	308	FA058700	E00328	マリーゴールド色素		1		○		A	—	○
2	着色料	315	FA059400	E00340	ムラサキイモ色素		1		○		A	—	○
2	着色料	316	FA059500	E00341	ムラサキトウモロコシ色素		1		○		A	—	○
2	着色料	317		E00342	ムラサキヤマイモ色素		4		○		A	—	
2	着色料	335	FA063000	E00360	ラック色素		1		○		A	—	○
2	着色料	354		E00382	ログウッド色素		5				B	○	
3	製造用剤/日持	63	FA013900	E00068	カラシ抽出物		1		○		A	—	○
3	保存料	73		E00078	カワラヨモギ抽出物		3			○	A	—	○
3	製造用剤/日持	111		E00117	グレープフルーツ種子抽出物		5		○		A	—	
3	製造用剤/日持	157		E00168	ショウガ抽出物		5		○		A	—	
3	製造用剤/日持	162	FA033600	E00178	しらこたん白抽出物		1		○		A	—	
3	製造用剤/日持	170		E00186	セイヨウワサビ抽出物		3		○		A	—	
3	保存料	201	FA038900	E00220	ツヤプリシン(抽出物)		1			○	A	—	○
3	製造用剤/日持	211		E00230	トウガラシ水性抽出物		3		○		A	—	
3	製造用剤/日持	262		E00282	ブドウ果皮抽出物		4		○		A	—	
3	製造用剤/日持	263	FA051700	E00283	ブドウ種子抽出物		1		○		A	—	
3	製造用剤/日持	280	FA054700	E00299	ペクチン分解物		1		○		A	—	
3	製造用剤/日持	302	FA058100	E00322	ε-ポリリシン		1		○		A	—	
3	製造用剤/日持	322		E00347	モウソウチク乾留物		4		○		A	—	
3	製造用剤/日持	323		E00348	モウソウチク抽出物		4		○		A	—	
4	増粘安定剤	1		E00001	アウレオバシジウム培養液(液体品)		4			○	A	—	○
4	増粘安定剤	1		E00001	アウレオバシジウム培養液(粉末品)		5			○	A	—	○

表2 既存添加物の流通実態及び使用実態の調査結果 その3

部会	用途分類	既存添加物番号	コード番号		品目名称	規格名称	規格の制定状況*2		確認品目		流通の状況*3	規格がなく、流通の報告がない品目*6	添加物原体の使用実態が確認できた規格*7
			全体	既存			統計調査*4	委員会*5					
4	増粘安定剤	4		E00004	アグロバクテリウムスクシノグリカン		3		○		A	—	○
4	増粘安定剤	13		E00013	アマシードガム		4		○		A	—	○
4	増粘安定剤	18	FA004700	E00018	アラビアガム		1		○		A	—	○
4	増粘安定剤	19		E00019	アラビノガラクトン		4			○	A	—	
4	増粘安定剤	22	FA005400	E00022	アルギン酸		1		○		A	—	○
4	増粘安定剤	33	FA008800	E00034	ウェランガム		1		○		A	—	○
4	増粘安定剤/ガムベース	39		E00040	エレミ樹脂		3		○		A	—	○
4	増粘安定剤	52		E00054	カシアガム		4		○		A	—	○
4	増粘安定剤	56	FA013400	E00058	ガティガム		1		○		A	—	○
4	増粘安定剤	58	FA013500	E00060	カードラン		1		○		A	—	○
4	増粘安定剤	60		E00062	カラギナン		5	◇			A	☆	○
4	増粘安定剤	60	FA012700	E00063	加工ユーケマ藻類		1		○		A	—	○
4	増粘安定剤	60	FA035500	E00064	精製カラギナン		1		○		A	—	○
4	増粘安定剤	60		E00065	ユーケマ藻末		5				B	○	
4	増粘安定剤	68	FA014400	E00073	カラヤガム		1		○		A	—	○
4	増粘安定剤	72	FA015200	E00077	カロブピンガム		1		○		A	—	○
4	増粘安定剤	77	FA016200	E00082	キサンタンガム		1		○		A	—	○
4	増粘安定剤	81		E00086	キチン		4		○		A	—	○
4	増粘安定剤/製造用剤	83		E00088	キトサン		4		○		A	—	○
4	増粘安定剤	89	FA017000	E00095	グァーガム		1		○		A	—	○
4	増粘安定剤	90		E00096	グァーガム酵素分解物		3		○		A	—	○
4	増粘安定剤	102		E00108	グルコサミン		3		○		A	—	○
4	増粘安定剤	128	FA023300	E00135	酵母細胞壁		1		○		A	—	○
4	増粘安定剤	139	FA024400	E00147	サイリウムシードガム		1		○		A	—	○
4	増粘安定剤/製造用剤	141		E00149	サバクヨモギシードガム		3		○		A	—	○
4	増粘安定剤	148	FA028000	E00159	ジェランガム		1		○		A	—	○
4	増粘安定剤	187	FA036900	E00203	タマリンドシードガム		1		○		A	—	○
4	増粘安定剤	188	FA037000	E00204	タラガム		1		○		A	—	○
4	増粘安定剤	206	FA039600	E00225	デキストラン		1		○		A	—	○

表2 既存添加物の流通実態及び使用実態の調査結果 その4

部会	用途分類	既存添加物番号	コード番号		品目名称	規格名称	規格の 制定状況 *2		確認 品目		流通 の 状況 *3	規格がなく、 流通の報告 がない 品目 *6	添加物原 体の使用実 態が確認で きた規格 *7
			全体	既存			統計調査 *4	委員会 *5					
4	増粘安定剤	218	FA041600	E00237	トラガントガム		1		○		A	—	○
4	増粘安定剤	224		E00243	トロアオイ		4		○		A	—	○
4	増粘安定剤	225	FA042900	E00244	納豆菌ガム		1		○		A	—	○
4	増粘安定剤	246	FA046500	E00265	微小繊維状セル ロース		1		○		A	—	○
4	増粘安定剤	252		E00271	ファーセララン		4		○		A	—	○
4	増粘安定剤	259	FA051100	E00279	フクロノリ抽出物		1		○		A	—	○
4	増粘安定剤	267	FA052400	E00287	プルラン		1		○		A	—	○
4	増粘安定剤	279	FA054600	E00298	ペクチン		1		○		A	—	○
4	増粘安定剤	304	FA058600	E00324	マクロホモプシス ガム		1				B	—	○
4	増粘安定剤	329		E00354	モモ樹脂		4			○	A	—	○
4	増粘安定剤	337	FA063200	E00362	ラムザンガム		1				B	—	○
5	酸化防止剤	31	FA008400	E00032	イノシトール		1		○		A	—	○
5	酸化防止剤	44	FA012000	E00045	γ-オリザノール		1				B	—	
5	酸化防止剤	57		E00059	カテキン		4		○		A	—	○
5	酸化防止剤/日持	75		E00080	カンゾウ油性抽出物		3		○		A	—	○
5	酸化防止剤	91		E00097	グアヤク脂		4				B	—	
5	酸化防止剤	93		E00099	クエルセチン		3		○		A	—	
5	酸化防止剤/日持	112		E00119	クローブ抽出物		4				B	—	○
5	酸化防止剤	120	FA022700	E00129	酵素処理イソク エルシトリン		1		○		A	—	
5	酸化防止剤	122	FA022800	E00131	酵素処理ヘスペ リジン		1		○		A	—	
5	酸化防止剤	123	FA022900	E00132	酵素処理ルチン (抽出物)		1		○		A	—	
5	酸化防止剤	126		E00134	酵素分解リンゴ 抽出物		5				B	○	
5	酸化防止剤	132		E00140	ゴマ油不けん化 物		4			○	A	—	○
5	酸化防止剤	136	FA024100	E00144	コメヌカ油抽出 物		1				B	—	
5	酸化防止剤	137		E00145	コメヌカ酵素分 解物		5				B	○	
5	酸化防止剤	145	FA027500	E00154	シアノコバラミン		1		○		A	—	
5	酸化防止剤	169		E00185	精油除去ウイキ ョウ抽出物		2			○	A	—	
5	酸化防止剤	173		E00189	セージ抽出物		5				B	○	
5	酸化防止剤	191		E00207	単糖・アミノ酸複 合物		4		○		A	—	○

表2 既存添加物の流通実態及び使用実態の調査結果 その5

部会	用途分類	既存添加物番号	コード番号		品目名称	規格名称	規格の制定状況*2		確認品目		流通の状況*3	規格がなく、流通の報告がない品目*6	添加物原体の使用実態が確認できた規格*7
			全体	既存			統計調査*4	委員会*5					
5	酸化防止剤	197		E00216	チャ抽出物		3		○		A	—	○
5	酸化防止剤	213	FA040800	E00232	トコリエノール		1		○		A	—	○
5	酸化防止剤	214	FA040900	E00233	d- α -トコフェロール		1		○		A	—	○
5	酸化防止剤	215	FA041000	E00234	d- γ -トコフェロール		1		○		A	—	○
5	酸化防止剤	216	FA041100	E00235	d- δ -トコフェロール		1		○		A	—	○
5	酸化防止剤	227		E00246	生コーヒー豆抽出物		3		○		A	—	○
5	酸化防止剤	250		E00269	ヒマワリ種子抽出物		3		○		A	—	○
5	酸化防止剤	258	FA050700	E00278	フェルラ酸		1		○		A	—	○
5	酸化防止剤	270		E00290	プロポリス抽出物		5		○		A	—	○
5	酸化防止剤	282	FA054900	E00302	ヘスペリジン		1		○		A	—	○
5	酸化防止剤	299		E00319	没食子酸		3		○		A	—	○
5	酸化防止剤	312	FA059200	E00337	ミックストコフェロール		1		○		A	—	○
5	酸化防止剤	319	FA061500	E00344	メナキノン(抽出物)		1		○		A	—	○
5	酸化防止剤	321		E00346	メラロイカ精油		5				B	○	○
5	酸化防止剤	330	FA061900	E00355	ヤマモモ抽出物		1		○		A	—	○
5	酸化防止剤	347	FA068100	E00371	ルチン酵素分解物		1		○		A	—	○
5	酸化防止剤	348		E00372	ルチン(抽出物)		5	◇			A	☆	○
5	酸化防止剤	348	FA011500	E00373	エンジュ抽出物		1		○		A	—	○
5	酸化防止剤	348		E00374	アズキ全草抽出物		5				B	○	○
5	酸化防止剤	348		E00375	ソバ全草抽出物		5				B	○	○
5	酸化防止剤	357		E00385	ローズマリー抽出物		3		○		A	—	○
6	ガムベース/光沢剤	35		E00036	ウルシロウ		3		○		A	—	○
6	ガムベース	41		E00042	オゾケライト		4				B	—	○
6	ガムベース/光沢剤	69	FA014600	E00074	カルナウバロウ		1		○		A	—	○
6	ガムベース/光沢剤	76	FA015800	E00081	カンデリラロウ		1		○		A	—	○
6	ガムベース	92		E00098	グアヤク樹脂		4				B	—	○
6	ガムベース	97		E00103	グッタハンカン		4				B	—	○
6	ガムベース	98		E00104	グッタバルカ		4				B	—	○
6	ガムベース	134		E00142	ゴム		4			○	A	—	○
6	ガムベース	135		E00143	ゴム分解樹脂		5				B	○	○
6	ガムベース/光沢剤	138		E00146	コメヌカロウ		3		○		A	—	○
6	ガムベース/光沢剤	140		E00148	サトウキビロウ		3		○		A	—	○

表2 既存添加物の流通実態及び使用実態の調査結果 その6

部会	用途分類	既存添加物番号	コード番号		品目名称	規格名称	規格の制定状況*2		確認品目		流通の状況*3	規格がなく、流通の報告がない品目*6	添添加物原体の使用実態が確認できた規格*7	
			全体	既存			統計調査*4	委員会*5						
6	ガムベース/光沢剤	146		E00155	シェラック		5	◇			A	☆	—	○
6	ガムベース/光沢剤	146	FA027800	E00156	白シェラック		1		○		A		—	○
6	ガムベース/光沢剤	146	FA027900	E00157	精製シェラック		1		○		A		—	○
6	ガムベース/光沢剤	147		E00158	シェラックロウ		3		○		A		—	○
6	ガムベース	149		E00160	ジェルトン		3		○		A		—	○
6	ガムベース	180		E00196	ソルバ		5				B		○	
6	ガムベース	181		E00197	ソルピンハ		5				B		○	
6	ガムベース/光沢剤	189	FA037100	E00205	タルク		1		○		A		—	○
6	ガムベース	194		E00213	チクル		3				B		—	○
6	ガムベース	198		E00217	チルテ		5				B		○	
6	ガムベース	200		E00219	ツヌー		5				B		○	
6	ガムベース	203		E00222	低分子ゴム		5				B		○	
6	ガムベース	230		E00249	ニガーグッタ		5				B		○	
6	ガムベース/光沢剤	242	FA045600	E00261	パラフィンワックス		1				B		—	
6	ガムベース	275		E00294	粉末モミガラ		5		○		A		—	
6	ガムベース	288		E00308	ペネズエラチクル		5				B		○	
6	ガムベース	300		E00320	ホホバロウ		4				B		—	
6	ガムベース/光沢剤	303	FA058500	E00323	マイクロクリスタリンワックス		1		○		A		—	○
6	ガムベース	305		E00325	マスチック		4				B		—	○
6	ガムベース	306		E00326	マッサランドバチヨコレート		5				B		○	
6	ガムベース	307		E00327	マッサランドババラタ		5				B		○	
6	ガムベース/光沢剤	313	FA059300	E00338	ミツロウ		1		○		A		—	○
6	ガムベース	314		E00339	ミルラ		3				B		—	○
6	ガムベース/光沢剤	326		E00351	モクロウ		3		○		A		—	○
6	ガムベース/光沢剤	336	FA063100	E00361	ラノリン		1				B		—	
6	ガムベース	351		E00378	レッチュデバカ		5				B		○	
6	ガムベース	355		E00383	ロシディンハ		5				B		○	
6	ガムベース	356		E00384	ロシン		3		○		A		—	○
7	酵素	2	FA000500	E00002	アガラーゼ		1		○		A		—	○
7	酵素	3	FA000600	E00003	アクチニジン		1			○	A		—	○
7	酵素	5	FA001000	E00005	アンラーゼ		1		○		A		—	○
7	酵素	6	FA001200	E00006	アスコルビン酸オキシダーゼ		1		○		A		—	○
7	酵素	10	FA002900	E00010	α-アセトラクタートデカルボキシラーゼ		1		○		A		—	○
7	酵素	14	FA003900	E00014	アミノペプチダーゼ		1		○		A		—	○
7	酵素	15	FA004000	E00015	α-アミラーゼ		1		○		A		—	○
7	酵素	16	FA004100	E00016	β-アミラーゼ		1		○		A		—	○
7	酵素	23	FA006000	E00023	アルギン酸リアーゼ		1		○		A		—	○
7	酵素	25	FA006300	E00025	アントシアナーゼ		1				B		—	○

表2 既存添加物の流通実態及び使用実態の調査結果 その7

部会	用途分類	既存添加物番号	コード番号		品目名称	規格名称	規格の制定状況*2		確認品目		流通の状況*3	規格がなく、流通の報告がない品目*6	添加物原体の使用実態が確認できた規格*7
			全体	既存			統計調査*4	委員会*5					
7	酵素	26	FA007000	E00026	イソアミラーゼ		1		○		A	—	○
7	酵素	28	FA008150	E00028	イソマルトデキストラナーゼ		1			○	A	—	○
7	酵素	30	FA008300	E00031	イヌリナーゼ		1			○	A	—	○
7	酵素	32	FA008700	E00033	インベルターゼ		1		○		A	—	○
7	酵素	36	FA009100	E00037	ウレアーゼ		1		○		A	—	○
7	酵素	37	FA009300	E00038	エキソマルトテトラオヒドロラーゼ		1		○		A	—	○
7	酵素	38	FA009400	E00039	エステラーゼ		1			○	A	—	○
7	酵素	53	FA013100	E00055	カタラーゼ		1		○		A	—	○
7	酵素	61	FA013700	E00066	α-ガラクトシダーゼ		1		○		A	—	○
7	酵素	62	FA013800	E00067	β-ガラクトシダーゼ		1		○		A	—	○
7	酵素	70	FA014700	E00075	カルボキシペプチダーゼ		1			○	A	—	○
7	酵素	78	FA016400	E00083	キシラナーゼ		1		○		A	—	○
7	酵素	80	FA016700	E00085	キチナーゼ		1		○		A	—	○
7	酵素	82	FA016800	E00087	キトサナーゼ		1		○		A	—	○
7	酵素	100	FA018900	E00106	グルカナナーゼ		1		○		A	—	○
7	酵素	101	FA019000	E00107	グルコアミラーゼ		1		○		A	—	○
7	酵素	103	FA019100	E00109	α-グルコシダーゼ		1		○		A	—	○
7	酵素	104	FA019200	E00110	β-グルコシダーゼ		1		○		A	—	○
7	酵素	105	FA019300	E00111	α-グルコシルトランスフェラーゼ		1		○		A	—	○
7	酵素	107	FA019600	E00113	グルコースイソメラーゼ		1		○		A	—	○
7	酵素	108	FA019700	E00114	グルコースオキシダーゼ		1		○		A	—	○
7	酵素	109	FA020600	E00115	グルタミナーゼ		1		○		A	—	○
7	酵素	143	FA027100	E00151	酸性ホスファターゼ		1		○		A	—	○
7	酵素	151	FA028400	E00162	シクロデキストリングルカトランスフェラーゼ		1		○		A	—	○
7	酵素	176	FA035700	E00192	セルラーゼ		1		○		A	—	○
7	酵素	192	FA038000	E00208	タンナーゼ		1		○		A	—	○
7	酵素	202	FA039100	E00221	5'-デアミナーゼ		1		○		A	—	○
7	酵素	205	FA039500	E00224	デキストラナーゼ		1		○		A	—	○
7	酵素	219	FA041700	E00238	トランスグルコシダーゼ		1		○		A	—	○
7	酵素	220	FA041800	E00239	トランスグルタミナーゼ		1		○		A	—	○
7	酵素	221	FA041900	E00240	トリプシン		1		○		A	—	○
7	酵素	223	FA042600	E00242	トレハロースホスホリラーゼ		1			○	A	—	○
7	酵素	228	FA043100	E00247	ナリンジナーゼ		1		○		A	—	○
7	酵素	236	FA044600	E00255	パーオキシダーゼ		1		○		A	—	○
7	酵素	238	FA044800	E00257	パペイン		1		○		A	—	○
7	酵素	243	FA046000	E00262	パンクレアチン		1		○		A	—	○
7	酵素	255	FA049800	E00274	フィターゼ		1		○		A	—	○
7	酵素	254	FA049700	E00273	フィシン		1				B	—	○

表2 既存添加物の流通実態及び使用実態の調査結果 その8

部会	用途分類	既存添加物番号	コード番号		品目名称	規格名称	規格の 制定 状況 *2	確認 品目		流通 の 状況 *3	規格がなく、 流通の報告 がない 品目 *6	添加物原 体の使用実 態が確認で きた規格 *7
			全体	既存				統計 調査 *4	委員 会 *5			
7	酵素	265	FA052100	E00285	フルクトシルトランスフェラーゼ		1	○		A	—	○
7	酵素	266	FA052300	E00286	ブルラナーゼ		1	○		A	—	○
7	酵素	268	FA052500	E00288	プロテアーゼ		1	○		A	—	○
7	酵素	271	FA053600	E00291	プロメライン		1	○		A	—	○
7	酵素	278	FA054500	E00297	ペクチナーゼ		1	○		A	—	○
7	酵素	281	FA054800	E00301	ヘスペリジナーゼ		1	○		A	—	○
7	酵素	289	FA055500	E00309	ペプシン		1	○		A	—	○
7	酵素	291	FA055700	E00311	ペプチダーゼ		1	○		A	—	○
7	酵素	293	FA055900	E00313	ヘミセルラーゼ		1	○		A	—	○
7	酵素	297	FA056800	E00317	ホスホジエステラーゼ		1	○		A	—	○
7	酵素	298	FA056900	E00318	ホスホリパーゼ		1	○		A	—	○
7	酵素	301	FA057900	E00321	ポリフェノールオキシダーゼ		1	○		A	—	○
7	酵素	309	FA058800	E00329	マルトースホスホリラーゼ		1		○	A	—	○
7	酵素	310	FA058900	E00330	マルトトリオヒドロラーゼ		1	○		A	—	○
7	酵素	318	FA059600	E00343	ムラミダーゼ		1		○	A	—	○
7	酵素	333	FA062800	E00358	ラクトパーオキシダーゼ		1	○		A	—	○
7	酵素	341	FA064000	E00365	リゾチーム		1	○		A	—	○
7	酵素	342	FA064200	E00366	リパーゼ		1	○		A	—	○
7	酵素	343	FA064300	E00367	リポキシゲナーゼ		1		○	A	—	○
7	酵素	352	FA068300	E00380	レンネット		1	○		A	—	○
8	酸味料	256	FA049900	E00275	フィチン酸	フィチン酸 (液体)	1	○		A	—	○
8	酸味料	256	FA050000	E00275B	フィチン酸	フィチン酸 (粉末)	1				—	○
9	調味料/ 強化剤	7	FA001800	E00007	L-アスパラギン		1			B	—	
9	調味料/ 強化剤	8	FA001900	E00008	L-アスパラギン酸		1	○		A	—	
9	調味料/ 強化剤	17	FA004500	E00017	L-アラニン		1	○		A	—	○
9	調味料/ 強化剤	17	FA004600	E00017B	L-アラニン	L-アラニン 液	1				—	
9	調味料/ 強化剤	21	FA005200	E00021	L-アルギニン		1	○		A	—	○
9	苦味料 等	27	FA007150	E00027	イソアルファー 苦味酸		1	○		A	—	○
9	調味料	40		E00041	塩水湖水低塩 化ナトリウム液		3	○		A	—	○
9	苦味料 等	59	FA013600	E00061	カフェイン(抽出 物)		1	○		A	—	○
9	苦味料 等	84		E00089	キナ抽出物		5			B	○	
9	苦味料 等	85		E00090	キハダ抽出物		5			B	○	
9	調味料/ 強化剤	110	FA020800	E00116	L-グルタミン		1	○		A	—	○
9	苦味料 等	117		E00126	ゲンチアナ抽出 物		3	○		A	—	○
9	苦味料 等	121		E00130	酵素処理ナリン ジン		4	○		A	—	○
9	調味料/ 強化剤	152	FA028600	E00163	L-シスチン		1	○		A	—	○
9	苦味料 等	156		E00167	ジャマイカカッ ア抽出物		3	○		A	—	○

表2 既存添加物の流通実態及び使用実態の調査結果 その9

部会	用途分類	既存添加物番号	コード番号		品目名称	規格名称	規格の 制定 状況 *2	確認 品目		流通 の 状況 *3	規格がなく、 流通の報告 がない 品目 *6	添加物原 体の使用実 態が確認で きた規格 *7
			全体	既存				統計 調査 *4	委員 会 *5			
9	調味料/ 強化剤	175	FA035600	E00191	Ｌ－セリン		1		○	A	—	○
9	調味料	177		E00193	粗製海水塩化カリウム		3		○	A	—	○
9	調味料/ 強化剤	184	FA036600	E00200	タウリン(抽出物)		1		○	A	—	○
9	調味料/ 強化剤	199	FA038800	E00218	Ｌ－チロシン		1		○	A	—	○
9	苦味料 等	204		E00223	テオブロミン		5			B	○	
9	調味料/ 苦味料	229	FA043200	E00248	ナリンジン		1		○	A	—	○
9	苦味料 等	231		E00250	ニガヨモギ抽出物		4			B	—	
9	調味料/ 強化剤	247	FA046600	E00266	Ｌ－ヒスチジン		1		○	A	—	○
9	調味料/ 強化剤	249	FA047800	E00268	Ｌ－ヒドロキシプロリン		1			B	—	
9	調味料/ 強化剤	272	FA053700	E00292	Ｌ－プロリン	Ｌ－プロリン	1		○	A	—	○
9	調味料/ 強化剤	272	FA053800	E00292B	Ｌ－プロリン	Ｌ－プロリン液	1				—	
9	調味料	283	FA055000	E00303	ベタイン		1		○	A	—	○
9	調味料/ 強化剤	340	FA063500	E00364	Ｌ－リシン	Ｌ－リシン	1		○	A	—	
9	調味料/ 強化剤	340	FA063600	E00364B	Ｌ－リシン	Ｌ－リシン液	1				—	
9	苦味料 等	350		E00377	レイシ抽出物	2020年8月 意見募集	3		○	A	—	○
9	調味料/ 強化剤	353	FA068400	E00381	Ｌ－ロイシン		1		○	A	—	○
10	乳化剤	86	FA016900	E00092	キラヤ抽出物		1		○	A	—	○
10	乳化剤	124		E00386	酵素処理レシチン		3			B	—	○
10	乳化剤	127	FA023100	E00387	酵素分解レシチン		1		○	A	—	○
10	乳化剤	159	FA031200	E00176	植物性ステロール	植物性ステロール(遊離体高濃度品)	1		○	A	—	○
10	乳化剤	159	FA031300	E00176B	植物性ステロール	植物性ステロール(遊離体低濃度品)	1				—	
10	乳化剤	161	FA068200	E00388	植物レシチン		1		○	A	—	○
10	乳化剤	167		E00183	スフィンゴ脂質		4			B	—	○
10	乳化剤	182		E00198	ダイズサポニン		4		○	A	—	
10	乳化剤	190		E00206	胆汁末		4			B	—	
10	乳化剤	212	FA040700	E00231	動物性ステロール		1		○	A	—	
10	乳化剤	273	FA068200	E00389	分別レシチン		1		○	A	—	○
10	乳化剤	331	FA062000	E00356	ユッカフォーム抽出物		1		○	A	—	○
10	乳化剤	339	FA068200	E00390	卵黄レシチン		1			B	—	
13	製造用 剤	9		E00009	アスペルギルス テレウス糖たん 白質		3		○	A	—	○
13	製造用 剤	11	FA003200	E00011	5'-アデニル酸		1		○	A	—	○
13	製造用 剤	29		E00030	イナワラ灰抽出物		5			B	○	
13	製造用 剤	42		E00043	オゾン		4			B	—	○
13	製造用 剤	42		E00043	オゾン水		4			B	—	○

表2 既存添加物の流通実態及び使用実態の調査結果 その10

部会	用途分類	既存添加物番号	コード番号		品目名称	規格名称	規格の制定状況*2		確認品目		流通の状況*3	規格がなく、流通の報告がない品目*6	添加物原体の使用実態が確認できた規格*7
			全体	既存			統計調査*4	委員会*5					
13	製造用剤	43		E00044	オリゴガラクチュロン酸		5				B	○	○
13	製造用剤	45		E00047	オレガノ抽出物		5		○		A	—	
13	製造用剤	47		E00049	海藻灰抽出物		4		○		A	—	
13	製造用剤	48	FA012500	E00050	カオリン		1				B	—	○
13	製造用剤	51		E00053	花こう斑岩		4				B	—	○
13	製造用剤	54	FA013200	E00056	活性炭		1		○		A	—	○
13	製造用剤	55	FA013300	E00057	活性白土		1		○		A	—	○
13	製造用剤	99		E00105	クリストバル石		5				B	○	○
13	製造用剤	115		E00122	くん液		3		○		A	—	○
13	製造用剤	115		E00123	木酢液		2				B	—	
13	製造用剤	115		E00124	リキッドスモーク		2				B	—	
13	製造用剤	116	FA021800	E00125	ケイソウ土		1		○		A	—	
13	製造用剤	118		E00127	高級脂肪酸		5		○		A	—	○
13	製造用剤	118	FA022310	E00127A	高級脂肪酸	高級脂肪酸(カプリル酸)	1					—	○
13	製造用剤	118	FA022320	E00127B	高級脂肪酸	高級脂肪酸(カプリン酸)	1					—	○
13	製造用剤	118	FA022330	E00127C	高級脂肪酸	高級脂肪酸(ステアリン酸)	1					—	○
13	製造用剤	118	FA022340	E00127D	高級脂肪酸	高級脂肪酸(パルミチン酸)	1					—	○
13	製造用剤	118	FA022350	E00127E	高級脂肪酸	高級脂肪酸(ベヘニン酸)	1					—	○
13	製造用剤	118	FA022360	E00127F	高級脂肪酸	高級脂肪酸(ミスチン酸)	1					—	○
13	製造用剤	118	FA022370	E00127G	高級脂肪酸	高級脂肪酸(ラウリル酸)	1					—	○
13	製造用剤	131	FA023700	E00138	骨炭		1		○		A	—	
13	製造用剤	133		E00141	ゴマ柄灰抽出物		5				B	○	○
13	製造用剤	142	FA027000	E00150	酸性白土		1		○		A	—	○
13	製造用剤	144		E00152	酸素		4		○		A	—	
13	製造用剤	150	FA028100	E00161	シクロデキストリン	α-シクロデキストリン	1		○		A	—	○
13	製造用剤	150	FA028200	E00161B	シクロデキストリン	β-シクロデキストリン	1					—	○
13	製造用剤	150	FA028300	E00161C	シクロデキストリン	γ-シクロデキストリン	1					—	○
13	製造用剤	150		E00161D	シクロデキストリン	分岐シクロデキストリン	3					—	○

表2 既存添加物の流通実態及び使用実態の調査結果 その11

部会	用途分類	既存添加物番号	コード番号		品目名称	規格名称	規格の制定状況*2		確認品目		流通の状況*3	規格がなく、 流通の報告がない 品目*6	添加物原体の使用実態が確認できた規格*7	
			全体	既存			統計調査*4	委員会*5						
13	製造用剤	153		E00164	シソ抽出物		4		○		A	—		
13	製造用剤	155	FA028800	E00166	5'-シチジル酸		1		○		A	—		
13	製造用剤	158		E00169	焼成カルシウム		5	◇			A	☆	—	○
13	製造用剤/強化剤	158		E00170	うに殻焼成カルシウム		2			○	A	—	○	
13	製造用剤/強化剤	158	FA012400	E00171	貝殻焼成カルシウム		1		○		A	—	○	
13	製造用剤/強化剤	158	FA023600	E00172	骨焼成カルシウム		1		○		A	—	○	
13	製造用剤/強化剤	158		E00173	造礁サンゴ焼成カルシウム		2		○		A	—	○	
13	製造用剤/強化剤	158		E00174	乳清焼成カルシウム		3		○		A	—	○	
13	製造用剤	158	FA063400	E00175	卵殻焼成カルシウム		1		○		A	—	○	
13	製造用剤	163		E00179	水素		5		○		A	—	○	
13	製造用剤	168	FA035550	E00184	生石灰		1		○		A	—	○	
13	製造用剤	171		E00187	ゼイン		5		○		A	—	○	
13	製造用剤	172		E00188	ゼオライト		5				B	○	○	
13	製造用剤	174		E00190	セピオライト		5				B	○		
13	製造用剤	178	FA035800	E00194	粗製海水塩化マグネシウム		1		○		A	—	○	
13	製造用剤	179		E00195	ソバ柄灰抽出物		5				B	○	○	
13	製造用剤	193		E00209	タンニン(抽出物)		5	◇			A	☆	—	○
13	製造用剤	193		E00210	柿タンニン		4		○		A	—		
13	製造用剤	193	FA031400	E00211	植物タンニン		1		○		A	—		
13	製造用剤	193		E00212	ミモザタンニン		4				B	—		
13	製造用剤	195		E00214	窒素		4		○		A	—		
13	製造用剤	196		E00215	チャ乾留物		4		○		A	—	○	
13	製造用剤/強化剤	207		E00226	鉄		4				B	—		
13	製造用剤	209		E00228	銅		5				B	○		
13	製造用剤	222		E00241	トレハロース		3		○		A	—	○	
13	製造用剤	226		E00245	ナフサ		5				B	○		
13	製造用剤	232		E00251	ニッケル		4		○		A	—		
13	製造用剤	234		E00253	ばい煎コメスカ抽出物		4				B	—	○	

表2 既存添加物の流通実態及び使用実態の調査結果 その12

部会	用途分類	既存添加物番号	コード番号		品目名称	規格名称	規格の 制定状況 *2		確認 品目		流通 の 状況 *3	規格がなく、 流通の報告 がない 品目 *6	添加物原 体の使用実 態が確認で きた規格 *7	
			全体	既存			統計調査 *4	委員会 *5						
13	製造用 剤	235		E00254	ばい煎ダイズ抽出物		4				B	—	○	
13	製造用 剤	237		E00256	白金		5				B	○		
13	製造用 剤	240	FA045000	E00259	パーライト		1		○		A	—	○	
13	製造用 剤	241		E00260	パラジウム		5				B	○		
13	製造用 剤	244		E00263	ヒアルロン酸		3		○		A	—	○	
13	製造用 剤	245	FA046400	E00264	微結晶セルロース		1		○		A	—	○	
13	製造用 剤	251		E00270	ひる石		5				B	○		
13	製造用 剤	257		E00276	フィチン(抽出物)		3		○		A	—	○	
13	製造用 剤	260		E00280	ブタン		4				B	—		
13	製造用 剤	269		E00289	プロパン		4				B	—		
13	製造用 剤	274	FA053900	E00293	粉末セルロース		1		○		A	—		
13	製造用 剤	277	FA054100	E00296	ヘキサシ		1		○		A	—	○	
13	製造用 剤	290		E00310	ヘプタン		3			○	A	—		
13	製造用 剤	294	FA056000	E00314	ヘム鉄		1		○		A	—	○	
13	製造用 剤	295		E00315	ヘリウム		4				B	—		
13	製造用 剤	296	FA056700	E00316	ベントナイト		1		○		A	—		
13	製造用 剤	311		E00331	未焼成カルシウム		5	◇			A	☆	—	○
13	製造用 剤/強化剤	311		E00332	貝殻未焼成カルシウム		4		○		A	—	○	
13	製造用 剤/強化剤	311		E00333	骨未焼成カルシウム		5				B	○	○	
13	製造用 剤/強化剤	311	FA026900	E00334	サンゴ未焼成カルシウム		1		○		A	—	○	
13	製造用 剤/強化剤	311		E00335	真珠層未焼成カルシウム		5				B	○	○	
13	製造用 剤/強化剤	311		E00336	卵殻未焼成カルシウム		4		○		A	—	○	
13	製造用 剤	320		E00345	メバロン酸		3				B	—	○	
13	製造用 剤	324		E00349	木材チップ		4				B	—		
13	製造用 剤	325		E00350	木炭		4		○		A	—		
13	製造用 剤	327		E00352	木灰		4				B	—		
13	製造用 剤	328		E00353	木灰抽出物		4				B	—		
13	製造用 剤	334	FA062900	E00359	ラクトフェリン濃縮物		1		○		A	—	○	
13	製造用 剤	345	FA066100	E00369	流動パラフィン		1		○		A	—	○	

表2 既存添加物の流通実態及び使用実態の調査結果 その13

部会	用途分類	既存添加物番号	コード番号		品目名称	規格名称	規格の制定状況*2		確認品目		流通の状況*3	規格がなく、流通の報告がない品目*6	添加物原体の使用実態が確認できた規格*7
			全体	既存			統計調査*4	委員会*5					
13	製造用剤	346		E00370	リンターセルローズ		5				B	○	
13	製造用剤	349		E00376	ルテニウム		4			○	A	—	○
14	香辛料抽出物	119		E00128	香辛料抽出物		2		○		A	—	○
												39	295

表中の記号について

*2 規格の制定状況

- 1：公定規格がある品目（成分規格数）：239
- 2：公定規格案があるが、自主規格はない品目（成分規格数）：6
- 3：公定規格案があり、自主規格もある品目（成分規格数）：44
- 4：公定規格、公定規格案はないが、自主規格がある品目（成分規格数）：58
- 5：規格がない品目（成分規格）：55
- ◇：大分類であり規格がないが、小分類の品目に公定規格、公定規格案または自主規格がある品目（成分規格数）：6

*3 流通の状況

- A：生産量流通調査3回で報告がある、または技術委員会の調査により流通情報の取得できた品目：279（成分規格数：296）
- ☆：Aのうち大分類であり流通実態は確認できないが、小分類の品目に流通実態のある品目（成分規格数）：6
- B：生産量流通調査3回で報告がなく、技術委員会の調査でも流通情報が取得できなかった品目：78（成分規格数：87）
（流通実態が把握できていない小分類の成分規格数）：19）

*4 確認品目－統計調査：生産量統計調査による確認品目（成分規格数）：269

*5 確認品目－委員会：技術委員会の調査による確認品目（成分規格数）：21

*6 規格がなく、流通の報告がない品目：39

*7 添加物原体の使用実態が確認できた規格：259（成分規格数：290）

表3-1 既存添加物に関する海外評価機関等における安全性評価の調査結果 その1

No.	部会	用途分類	既存添加物番号	整理番号		品目	安全性評価報告*8	海外評価機関*9				調査日	
				全体コード	既存コード			EFSA	JECFA	FDA	FSANZ		
1	7	酵素	2	FA000500	E00002	アガラーゼ	H8 基	-	-	-	-	2021/7/30	
2	7	酵素	3	FA000600	E00003	アクチニジン	H8 基	-	-	-	-	2021/7/30	
3	7	酵素	6	FA001200	E00006	アスコルビン酸オキシダーゼ	H8 基	○ Safety evaluation of the food enzyme l-ascorbate oxidase from Cucurbita pepo L. and Cucurbita moschata Duchesne	-	-	-	-	
4	7	酵素	10	FA002900	E00010	α-アセトラクタートデカルボキシラーゼ	H8 基 H30	△ Safety evaluation of the food enzyme acetolactate decarboxylase from a genetically modified Bacillus licheniformis (strain NZYM-JB) 当該遺伝子組み換え酵素は安全性の懸念なし	-	-	ALPHA-ACETOLACTATE DECARBOXYLASE ENZYME PREPARATION FROM BACILLUS SUBTILIS RECOMBINANT 21CFR173.115	-	2021/7/30
5	4	増粘安定剤	19		E00019	アラビノガラクトン	H8 基 R1	-	-	△ GRN No. 84 Arabinogalactan from Eastern Larch (Larix laricina) GRN No. 47 Arabinogalactan from Larix occidentalis	-	2021/7/30	
6	1	甘味料	20	FA004800	E00020	L-アラビノース	H8 基 R1	-	-	○ GRN No. 782 L-arabinose	-	2021/7/30	

表3-1 既存添加物に関する海外評価機関等における安全性評価の調査結果 その2

No.	部会	用途分類	既存添加物番号	整理番号		品目名称	安全性評価報告*8	海外評価機関*9				調査日
				全体コード	既存コード			EFSA	JECFA	FDA	FSANZA	
7	7	酵素	23	FA006000	E00023	アルギン酸リ アーゼ	H8 基	-	-	-	-	2021/7/30
8	7	酵素	25	FA006300	E00025	アントシアナ ーゼ	H8 基	-	-	-	-	2021/7/30
9	7	酵素	28	FA008150	E00028	イノマルトデキ ストラナーゼ	H8 基	-	-	-	-	2021/7/30
10	13	製造 用剤	29		E00030	イナワラ灰抽 出物	H8 基	-	-	-	-	2021/7/30
11	7	酵素	30	FA008300	E00031	イヌリナーゼ	H8 基	-	-	-	-	2021/7/30
12	4	増粘 安定 剤	33	FA008800	E00034	ウエランガム	H8 基	-	-	-	-	2021/7/30
13	7	酵素	37	FA009300	E00038	エキソマルトト ラオヒドロラ ーゼ	H8 基 H30	-	-	-	-	2021/7/30
14	9	調味 料	40		E00041	塩水湖水低塩 化ナトリウム液	H8 基	-	-	-	-	2021/7/30
15	13	製造 用剤	43		E00044	オリゴガラクチ ュロン酸	H8 基	-	-	-	-	2021/7/30
16	13	製造 用剤	47		E00049	海藻灰抽出物	H8 基	-	-	-	-	2021/7/30
17	13	製造 用剤	51		E00053	花こう斑岩	H8 基	-	-	-	-	2021/7/30
18	13	製造 用剤	55	FA013300	E00057	活性白土	H8 基	-	-	-	-	2021/7/30
19	1	甘味 料	79	FA016600	E00084	D-キシロース	H8 基 R1	-	-	-	FEMA GRAS (No.3606)	2021/7/30

表3-1 既存添加物に関する海外評価機関等における安全性評価の調査結果 その3

No.	部会	用途分類	既存添加物番号	整理番号		品目名称	安全性評価報告*8	海外評価機関*9				調査日
				全体コード	既存コード			EFSA	JECFA	FDA	FSANZ	
20	7	酵素	80	FA016700	E00085	キチナーゼ	H8基	△ Safety evaluation of the food enzyme chitinase from <i>Streptomyces violaceoruber</i> (strain pChi) パネルは結論できず	-	-	-	2021/7/30
21	7	酵素	82	FA016800	E00087	キトサナーゼ	H8基	-	-	-	-	2021/7/30
22	9	苦味料等	84		E00089	キノ抽出物	H8基	-	-	-	-	2021/7/30
23	9	苦味料等	85		E00090	キノダ抽出物	H8基	-	-	-	-	2021/7/30
24	6	カラムー	98		E00104	グッタペルカ	H8基	-	-	-	-	2021/7/30
25	7	酵素	103	FA019100	E00109	α-グルコシダーゼ	H8基 H30	-	-	△ GRN No. 703 Alpha-glucosidase from <i>Aspergillus niger</i> produced by <i>Trichoderma reesei</i>	-	2021/7/30
26	7	酵素	104	FA019200	E00110	β-グルコシダーゼ	H8基	-	-	△ GRN No. 750 Beta-glucosidase from <i>Aspergillus niger</i>	-	2021/7/30

表3-1 既存添加物に関する海外評価機関等における安全性評価の調査結果 その4

No.	部会	用途分類	既存添加物番号	整理番号		品目名称	安全性評価報告*8	海外評価機関*9				調査日
				全体コード	既存コード			EFSA	JECFA	FDA	FSANZA	
27	7	酵素	105	FA019300	E00111	α-グルコシルトランスフェラーゼ	H8基 H30	-	-	-	-	2021/7/30
28	2	着色料	113		E00120	クロロフィリン	H8基	-	-	-	-	2021/7/30

表3-1 既存添加物に関する海外評価機関等における安全性評価の調査結果 その5

No.	部会	用途分類	既存添加物番号	整理番号		品目名称	安全性評価報告*8	海外評価機関*9				調査日
				全体コード	既存コード			EFSA	JECFA	FDA	FSANZA	
29	13	製造用剤	116	FA021800	E00125	ケイソウ土	H8 基 H30	-	-	△ GRN No. 87 Composite filtration media (diatomaceous earth and perlite)Composite filtration media (diatomaceous earth and perlite) Perlite との混合物	-	2021/7/30
30	9	苦味料等	117		E00126	ゲンチアナ抽出物	H8 基 R1	-	-	FEMA GRAS (No.2506)	-	2021/7/30
31	9	苦味料等	121		E00130	酵素処理ナリジン	H8 基	-	-	-	-	2021/7/30
32	5	酸化防止剤	122	FA022800	E00131	酵素処理ヘスペリジン	H8 基 R1	-	-	○ GRN No. 901 Glucosyl hesperidin	-	2021/7/30
33	5	酸化防止剤	123	FA022900	E00132	酵素処理ルチン(抽出物)	H8 基	-	-	-	-	2021/7/30
34	10	乳化剤	124		E00386	酵素処理レシチン	H8 基 R1	-	-	21CFR184.1063	-	2021/7/30
35	1	甘味料	125	FA023000	E00133	酵素分解カンソウ	H8 基	-	-	-	-	2021/7/30
36	5	酸化防止剤	126		E00134	酵素分解リンゴ抽出物	H8 基	-	-	-	-	2021/7/30
37	13	製造用剤	131	FA023700	E00138	骨炭	H8 基 R1	-	-	-	-	2021/7/30
38	13	製造用剤	133		E00141	ゴマ柄灰抽出物	H8 基	-	-	-	-	2021/7/30
39	6	ガムベース・光沢剤	140		E00148	サトウキビロウ	H8 基	-	-	-	-	2021/7/30

表3-1 既存添加物に関する海外評価機関等における安全性評価の調査結果 その6

No.	部会	用途分類	既存添加物番号	整理番号		品目名称	安全性評価報告*8	海外評価機関*9				調査日	
				全体コード	既存コード			EFSA	JECFA	FDA	FSANZA		
40	7	酵素	143	FA027100	E00151	酸性ホスファターゼ	H8 基	-	-	-	-	2021/7/30	
41	10	乳化剤	159	FA031200	E00176	植物性ステロール	H8 基 H30	△ •Scientific Opinion on the safety of stigmastanol-rich plant sterols as food additive •Safety of the extension of use of plant sterol esters as a novel food pursuant to Regulation (EU) 2015/2283	-	○ GRN No. 492 Phytosterols and phytosterol esters GRN No. 387 Plant-derived esterified and non-esterified sterols and stanols (phytosterols) GRN No. 250 Plant sterols and stanols from pine trees GRN No. 181 Phytosterols GRN No. 176 Plant sterols and plant sterol esters from vegetable oils or sterols/stanols from tall oil GRN No. 112 Phytosterols GRN No. 61 Plant sterols/Plant sterol esters	-	-	2021/7/30
42	13	製造用剤	174		E00190	セピオライト	H8 基	-	-	-	-	2021/7/30	
43	9	調味料	177		E00193	粗製海水塩化カリウム	H8 基 H30	-	-	-	-	2021/7/30	
44	13	製造用剤	178	FA035800	E00194	粗製海水塩化マグネシウム	H8 基 H30	-	-	-	-	2021/7/30	
45	13	製造用剤	179		E00195	ソバ柄灰抽出物	H8 基	-	-	-	-	2021/7/30	
46	5	酸化防止剤	191		E00207	単糖・アミノ酸複合物	H8 基 R1	-	-	-	-	2021/7/30	

表3-1 既存添加物に関する海外評価機関等における安全性評価の調査結果 その7

No.	部会	用途分類	既存添加物番号	整理番号		品目名称	安全性評価報告*8	海外評価機関 *9				調査日
				全体コード	既存コード			EFSA	JECFA	FDA	FSANZA	
47	7	酵素	192	FA038000	E00208	タンナーゼ	H8 基	-	-	-	-	2021/7/30
48	4	増粘安定剤	206	FA039600	E00225	デキストラン	H8 基	-	-	21CFR186.1275	-	2021/7/30
49	10	乳化剤	212	FA040700	E00231	動物性ステロール	H8 基	-	-	-	-	2021/7/30
50	7	酵素	223	FA042600	E00242	トレハロースホスホリラーゼ	H8 基	-	-	-	-	2021/7/30
51	7	酵素	228	FA043100	E00247	ナリンジナーゼ	H8 基	-	-	-	-	2021/7/30
52	13	製造用剤	240	FA045000	E00259	パーライト	H8 基 R1	-	-	△ GRN No. 87 Composite filtration media (diatomaceous earth and perlite)Composite filtration media (diatomaceous earth and perlite) diatomaceous earth との混合物	-	2021/7/30
53	4	増粘安定剤	246	FA046500	E00265	微小繊維状セルロース(微結晶セルロース)	H8 基	○ •Re-evaluation of celluloses E 460(i) , E 460(ii), E 461, E 462, E 463, E 464, E 465, E 466, E 468 and E 469 as food additives •Safety of the proposed amendment of the specifications for microcrystalline cellulose (E 460(i)) as a food additive	-	△ GRN No. 487 Dried citrus pulp GRN No. 163 Tomato pulp powder GRN No. 154 Dried orange pulp	-	2021/7/30

表3-1 既存添加物に関する海外評価機関等における安全性評価の調査結果 その8

No.	部会	用途分類	既存添加物番号	整理番号		品目名称	安全性評価報告*8	海外評価機関*9			調査日
				全体コード	既存コード			EFSA	JECFA	FDA	
54	9	調味料・強化剤	249	FA047800	E00268	L-ヒドロキシプロリン	H8 基	-	-	-	2021/8/2
55	13	製造用剤	251		E00270	ひる石	H8 基	-	-	-	2021/8/2
56	13	製造用剤	257		E00276	フィチン(抽出物)	H8 基 R1	-	-	-	2021/8/2
57	1	甘味料	264		E00284	ブราซิลカンゾウ抽出物	H8 基	-	-	-	2021/8/2
58	7	酵素	265	FA052100	E00285	フルクトシルトランスフェラーゼ	H8 基	-	-	-	2021/8/2
59	6	ガムベース	275		E00294	粉末モミガラ	H8 基	-	-	-	2021/8/2
60	3	製造用剤/日持	280	FA054700	E00299	ペクチン分解物	H8 基	-	-	△ GRN No. 972 Pectin hydrolysate from carrot pomace FDA 評価ペンデイング	2021/8/2
61	7	酵素	301	FA057900	E00321	ポリフェノールオキシダーゼ	H8 基 H30	-	-	-	2021/8/2
62	7	酵素	309	FA058800	E00329	マルトースホスホリアーゼ	H8 基	-	-	-	2021/8/2
63	7	酵素	310	FA058900	E00330	マルトトリオヒドロラーゼ	H8 基	-	-	-	2021/8/2
64	7	酵素	318	FA059600	E00343	ムラミダーゼ	H8 基 H30	△ Lysozyme の報告はあるが、Muramidaseとしての掲載はなかった。	-	△ Lysozyme の報告はあるが、Muramidaseとしての掲載はなかった。	2021/8/2

表3-1 既存添加物に関する海外評価機関等における安全性評価の調査結果 その9

No.	部会	用途分類	既存添加物番号	整理番号		品目名称	安全性評価報告*8	海外評価機関 *9				調査日	
				全体コード	既存コード			EFSA	JECFA	FDA	FSANZA		
65	5	酸化防止剤	321		E00346	メロロイカ精油	H8 基	-	-	-	-	2021/8/2	
66	3	製造用剤/日持	322		E00347	モウソウチク乾留物	H8 基	-	-	-	-	2021/8/2	
67	13	製造用剤	324		E00349	木材チップ	H8 基	△ Update of the risk assessment of 'wood flour and fibres, untreated' (FCM No 96) for use in food contact materials, and criteria for future applications of materials from plant origin as additives for plastic food contact materials	-	-	-	-	2021/8/2
68	13	製造用剤	327		E00352	木灰	H8 基	-	-	-	-	-	2021/8/2
69	13	製造用剤	328		E00353	木灰抽出物	H8 基	-	-	-	-	-	2021/8/2

表3-1 既存添加物に関する海外評価機関等における安全性評価の調査結果 その10

No.	部会	用途分類	既存添加物番号	整理番号		品目名称	安全性評価報告*8	海外評価機関*9			調査日		
				全体コード	既存コード			EFSA	JECFA	FDA		FSANZ	
70	7	酵素	333	FA062800	E00358	ラクトパーオキシ シダーゼ	H8 基 H30	-	△ LACTOPEROXIDASE/ E/ THIOCYANATE/ HYDROGEN PEROXIDE SYSTEM FOR MILK PRESERVATION PEROXYACID ANTIMICROBIAL SOLUTIONS CONTAINING 1- HYDROXYETHYLID ENE-1,1- DIPHOSPHONIC ACID (HEDP) AND THREE OR MORE OF THE FOLLOWING COMPONENTS: PEROXACETIC ACID, ACETIC ACID, HYDROGEN PEROXIDE, OCTANOIC ACID AND PEROXYOCTANOIC ACID (2004) 混合物 の評価のため	△ GRN No. 665 Lactoperoxidase system GRN No. 612 Fractionated whey protein isolate containing cows milk derived lactoferrin, lactoperoxidase, and transforming growth factor β 2 FDA 評価中止			2021/8/2
71	4	増粘安定剤	337	FA063200	E00362	ラムザンガム	H8 基 R1	-	-	-	-	-	2021/8/2
72	1	甘味料	338	FA063300	E00363	ラーラムノース	H8 基 R1	-	-	-	-	-	2021/8/2
73	7	酵素	343	FA064300	E00367	リボキシゲナーゼ	H8 基	-	-	-	-	-	2021/8/2

表3-1 既存添加物に関する海外評価機関等における安全性評価の調査結果 その11

No.	部会	用途分類	既存添加物番号	整理番号		品目名称	安全性評価報告*8	海外評価機関*9				調査日
				全体コード	既存コード			EFSA	JECFA	FDA	FSANZ/A	
74	13	製造用剤	346		E00370	リンターセルロース	H8 基	-	△ Re-evaluation of celluloses E 460(i), E 460(ii), E 461, E 462, E 463, E 464, E 465, E 466, E 468 and E 469 as food additives	-	-	2021/8/2
75	13	製造用剤	349		E00376	ルテニウム	H8 基	-	-	-	-	2021/8/2
76	3	製造用剤/日持	111		E00117	グレープフルーツ種子抽出物	-	-	-	-	-	2021/9/22
77	6	ガムベース	314		E00339	ミルラ	-	-	-	21CFR172.510	-	2021/9/22

* 8 安全性評価報告

H○：確認された年度

H8 基：基原，製法，本質からみて，現段階において安全性の検討を早急に行う必要はないものと分類された品目

* 9 海外評価機関の報告

○：安全性評価報告のあるもの

—：安全性評価の報告がないもの

△：関連はあり安全性評価の報告はあるが直接的ではないもの

□：安全性データなく物理データのみのもの

記号無：記載があるが安全性に言及していないもの

表3-2 既存添加物に関する海外評価機関等における安全性報告の取扱いリンク その1

部会	用途分類	既存添加物番号	整理番号		品目名称	安全性報告の取扱いリンク
			全体コード	既存コード		
7	酵素	6	FA001200	E00006	アスコルビン酸オキシダーゼ	https://efsa.onlinelibrary.wiley.com/doi/pdf/10.2903/j.efsa.2019.5740
7	酵素	10	FA002900	E00010	α-アセトラクタートデカルボキシラーゼ	https://efsa.onlinelibrary.wiley.com/doi/epdf/10.2903/j.efsa.2018.5476
4	増粘安定剤	19		E00019	アラビノガラクトサン	http://wayback.archive-it.org/7993/20171031053519/https://www.fda.gov/downloads/Food/IngredientsPackagingLabeling/GRAS/NoticeInventor%2FUCM266729.pdf http://wayback.archive-it.org/7993/20171031054221/https://www.fda.gov/downloads/Food/IngredientsPackagingLabeling/GRAS/NoticeInventor%2FUCM266200.pdf
1	甘味料	20	FA004800	E00020	L-アラビノース	https://www.fda.gov/media/131846/download
7	酵素	80	FA016700	E00085	キチナーゼ	https://efsa.onlinelibrary.wiley.com/doi/epdf/10.2903/j.efsa.2019.5767
7	酵素	103	FA019100	E00109	α-グルコシダーゼ	https://www.fda.gov/media/109107/download
7	酵素	104	FA019200	E00110	β-グルコシダーゼ	https://www.fda.gov/media/117181/download
						https://www.fda.gov/media/117430/download
						https://www.fda.gov/media/117432/download
7	酵素	105	FA019300	E00111	α-グルコシトランスフェラーゼ	https://efsa.onlinelibrary.wiley.com/doi/epdf/10.2903/j.efsa.2019.5683
13	製造用剤	116	FA021800	E00125	ケインウチ	http://wayback.archive-it.org/7993/20171031055900/https://www.fda.gov/downloads/Food/IngredientsPackagingLabeling/GRAS/NoticeInventor%2FUCM261673.pdf
5	酸化防止剤	122	FA022800	E00131	酵素処理ヘスペリジン	https://www.fda.gov/media/139254/download
						https://www.fda.gov/media/143884/download

表3-2 既存添加物に関する海外評価機関等における安全性評価の調査結果－安全性報告の掲載先リンク その2

部会	用途分類	既存添加物番号	整理番号		品目名称	安全性報告の掲載先リンク
			全体コード	既存コード		
10	乳化剤	159	FA031200	E00176	植物性ステロール	https://efsa.onlinelibrary.wiley.com/doi/epdf/10.2903/j.efsa.2012.2659
						https://efsa.onlinelibrary.wiley.com/doi/epdf/10.2903/j.efsa.2020.6135
						http://wayback.archive-it.org/7993/20171031035516/https://www.fda.gov/downloads/Food/IngredientsPackagingLabeling/GRAS/NoticeInventor%2FUCM386798.pdf
						http://wayback.archive-it.org/7993/20171031045219/https://www.fda.gov/downloads/Food/IngredientsPackagingLabeling/GRAS/NoticeInventor%2FUCM277195.pdf
						http://wayback.archive-it.org/7993/20171031051627/https://www.fda.gov/downloads/Food/IngredientsPackagingLabeling/GRAS/NoticeInventor%2FUCM269134.pdf
						http://wayback.archive-it.org/7993/20171031052251/https://www.fda.gov/downloads/Food/IngredientsPackagingLabeling/GRAS/NoticeInventor%2FUCM268976.pdf
						http://wayback.archive-it.org/7993/20171031052334/https://www.fda.gov/downloads/Food/IngredientsPackagingLabeling/GRAS/NoticeInventor%2FUCM268878.pdf
						http://wayback.archive-it.org/7993/20171031060224/https://www.fda.gov/downloads/Food/IngredientsPackagingLabeling/GRAS/NoticeInventor%2FUCM261014.pdf
						http://wayback.archive-it.org/7993/20171031055900/https://www.fda.gov/downloads/Food/IngredientsPackagingLabeling/GRAS/NoticeInventor%2FUCM261673.pdf
						13

表3-2 既存添加物に関する海外評価機関等における安全性報告の調査結果－安全性報告の収載先リンク その3

部会	用途分類	既存添加物番号	整理番号		品目名称	安全性報告の収載先リンク
			全体コード	既存コード		
4	増粘安定剤	246	FA046500	E00265	微小繊維状セルロース (微結晶セルロース)	https://efsa.onlinelibrary.wiley.com/doi/epdf/10.2903/j.efsa.2018.5047 http://wayback.archive-it.org/7993/20171031042700/https://www.fda.gov/downloads/Food/IngredientsPackagingLabeling/GRAS/NoticeInventor%2FUCM381225.pdf http://wayback.archive-it.org/7993/20171031052540/https://www.fda.gov/downloads/Food/IngredientsPackagingLabeling/GRAS/NoticeInventor%2FUCM268845.pdf http://wayback.archive-it.org/7993/20171031055446/https://www.fda.gov/downloads/Food/IngredientsPackagingLabeling/GRAS/NoticeInventor%2FUCM264056.pdf
3	製造用剤/日持	280	FA054700	E00299	ペクチン分解物	https://www.fda.gov/media/150549/download
13	製造用剤	324		E00349	木材チップ	https://efsa.onlinelibrary.wiley.com/doi/epdf/10.2903/j.efsa.2019.5902 http://www.fao.org/documents/card/en/c/6918e7d3-ed6c-5769-8241-d8630cd6752c/
7	酵素	333	FA062800	E00358	ラクトパーオキシダーゼ	https://wayback.archive-it.org/7993/20180124132611/https://www.fda.gov/downloads/Food/IngredientsPackagingLabeling/GRAS/NoticeInventor%2FUCM528631.pdf https://wayback.archive-it.org/7993/20180124030607/https://www.fda.gov/downloads/Food/IngredientsPackagingLabeling/GRAS/NoticeInventor%2FUCM497475.pdf
13	製造用剤	346		E00370	リンターセルロース	https://efsa.onlinelibrary.wiley.com/doi/epdf/10.2903/j.efsa.2018.5047

表 4-1 作成・検討中の食品添加物公定書成分規格案

部会	コード番号	既存 添加物 番号	用途	品目名
13	E00332	311	製造用剤・強化剤	貝殻未焼成カルシウム

表 4-2 第 5 版自主規格として作成した食品添加物公定書規格案

部会	コード番号	既存 添加物 番号	用途	品目名
4	E00019	19	増粘安定剤	アラビノガラクトン
4	E00054	52	増粘安定剤	カシアガム
4	E00086	81	増粘安定剤	キチン
4	E00088	83	増粘安定剤 ・製造用剤	キトサン
4	E00271	252	増粘安定剤	ファーセララン
4	E00354	329	増粘安定剤	モモ樹脂
13	E00215	196	製造用剤	チャ乾留物

表5 調査研究者

日本食品添加物協会における役職	氏名	企業名
技術委員長	等々力 博志	一般社団法人日本食品添加物協会
安全性委員長	松村 雅彦	一般社団法人日本食品添加物協会
自主規格・規格専門委員長, 部会長・部会担当	西宮 隆	株式会社タイショーテクノス
技術情報評価専門委員長	山田 益己	理研ビタミン株式会社
自主規格・規格専門委員, 部会長・部会担当	竹村 優子	三栄源エフ・エフ・アイ株式会社
自主規格・規格専門委員, 部会長・部会担当	大野 裕和	丸善製薬株式会社
自主規格・規格専門委員, 部会長・部会担当	西野 雅之	三栄源エフ・エフ・アイ株式会社
自主規格・規格専門委員, 部会長・部会担当	北村 智	三栄源エフ・エフ・アイ株式会社
自主規格・規格専門委員, 部会長・部会担当	廣崎 貴義	D S P 五協フード&ケミカル株式会社
自主規格・規格専門委員, 部会長・部会担当	西川 秀二	太陽化学株式会社
自主規格・規格専門委員, 部会長・部会担当	深沢 徹也	三菱ケミカル株式会社
自主規格・規格専門委員, 部会長・部会担当	岸森 好明	株式会社ロッテ
自主規格・規格専門委員, 部会長・部会担当	卯津羅健作	ナガセケムテックス株式会社
自主規格・規格専門委員, 部会長・部会担当	小川 知成	天野エンザイム株式会社
自主規格・規格専門委員, 部会長・部会担当	植田実木生	扶桑化学工業株式会社
自主規格・規格専門委員, 部会長・部会担当	香村 正徳	味の素株式会社
自主規格・規格専門委員, 部会長・部会担当	伊勢 啓弘	花王株式会社
自主規格・規格専門委員, 部会長・部会担当	大石 政樹	大宮糧食工業株式会社
自主規格・規格専門委員, 部会長・部会担当	坂井 昭浩	オルガノフードテック株式会社
自主規格・規格専門委員, 部会長・部会担当	村上 和也	富田製薬株式会社
自主規格・規格専門委員, 部会長・部会担当	深尾 正	日本新薬株式会社
自主規格・規格専門委員, 部会長・部会担当	関谷 史子	高砂香料工業株式会社
自主規格・規格専門委員, 部会長・部会担当	稲井 隆之	長谷川香料株式会社
自主規格・規格専門委員	栗山 義顕	株式会社ウエノフードテクノ
自主規格・規格・技術情報評価専門委員	阿部 貴宏	三菱ケミカル株式会社
自主規格・規格専門委員	酒井 正典	ダイワ化成株式会社
規格・技術情報評価専門委員	小笠原 正志	三菱商事ライフサイエンス株式会社
技術委員, 自主規格・規格・技術情報評価専門委員	原田 健一	理研ビタミン株式会社
技術委員, 技術情報評価専門委員	大橋 篤志	小川香料株式会社
技術委員, 技術情報評価専門委員	加藤 茂	株式会社武蔵野化学研究所
技術委員, 技術情報評価専門委員	岡本 隆広	三菱ケミカル株式会社
技術委員, 技術情報評価専門委員	日俣 克一	山崎製パン株式会社
技術委員	近藤 直樹	太陽化学株式会社
技術委員	米山 明美	三菱商事ライフサイエンス株式会社
技術情報評価専門委員	梅原 静代	BASF ジャパン株式会社
技術情報評価専門委員	芝田 美穂	第一工業製薬株式会社
部会長・部会担当	西山 浩司	三栄源エフ・エフ・アイ株式会社
技術特任アドバイザー	村田 義文	一般社団法人日本食品添加物協会
参事	京極 泰久	一般社団法人日本食品添加物協会
参事	藤井 結花	一般社団法人日本食品添加物協会